
広陵町子どもの生活実態調査

子ども・若者の意識調査

報告書《要約版》

令和7年6月

広陵町

目次

第1章 調査実施の概要	2
第2章 分析の視点.....	3
第3章 子どもの生活実態調査（子ども）編	4
第4章 子どもの生活実態調査（保護者）編.....	26
第5章 子ども・若者の意識調査編	37

◆本資料について

「広陵町子どもの生活実態調査子ども・若者の意識調査報告書」（令和7年6月4日開催第1回広陵町子ども・子育て会議にて配布済み）記載内容について、会議での説明、報告を目的に課題等となりそうな結果について要点を抜粋し、再度編集したものです。

今後、こども計画策定作業を進める上で、本資料記載以外の結果についても分析し、課題として取り扱う場合もあります。

※本文中にある〔ページ数〕は、「広陵町子どもの生活実態調査子ども・若者の意識調査報告書」（令和7年6月4日開催第1回広陵町子ども・子育て会議にて配布済み）のページ数を記載しております。

第1章 調査実施の概要

1 調査の目的

本町では、子ども・若者を中心とした計画「(仮称) 広陵町こども計画」(2026年度~2029年度)の策定にあたり、子ども・若者を取り巻く現状や意識などを把握し、子ども・若者が持つ意見の聴取を目的としたアンケート調査を実施しました。

2 調査票の種類と調査対象者等

■調査の実施方法

調査名「子どもの生活実態調査」		
調査対象者	小学5年生 (子ども・保護者)	中学2年生 (子ども・保護者)
調査件数	378件	300件

調査名「子ども・若者の意識調査」	
調査対象者	15歳から39歳で広陵町在住している者

3 調査の時期と回答状況

調査の回答状況

■調査の回答状況

			配付数	回答数	回答率
子どもの生活実態調査	子ども	小計	678件	661件	97.5%
	保護者	小計	678件	629件	92.8%
子ども・若者の意識調査			2,500件	750件	30.0%

4 報告書の表記について

調査結果の表示方法

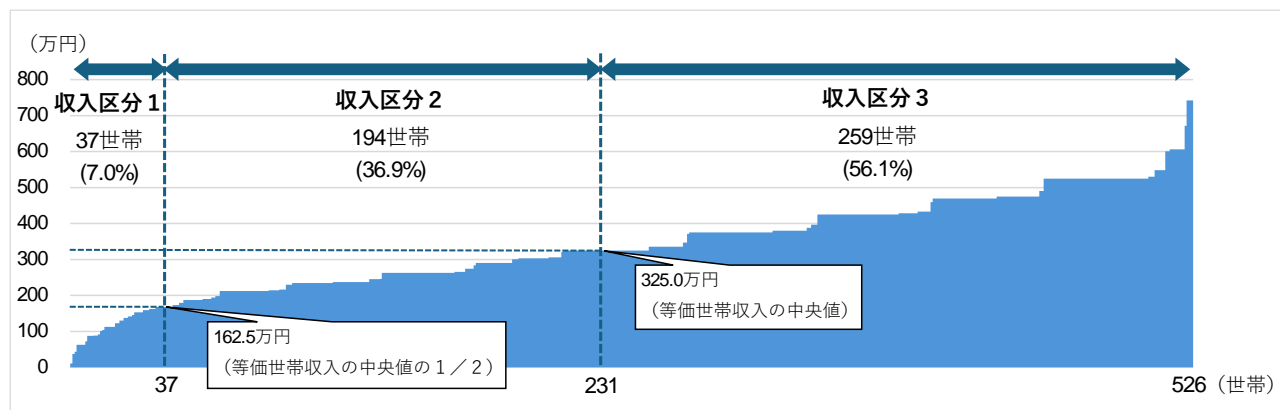
- ・ 図表中の「n(回答者数)」は、各設問に該当する回答者の総数であり、回答率(%)の母数をあらわしています。
- ・ 調査結果の数値については小数第2位を四捨五入しているため、単数回答(選択肢が一つの問)においても、内訳を合計して100%に合致しない場合があります。
- ・ 複数回答(選択肢を2つ以上選択可能)においては、合計が100%を超える場合があります。
- ・ 設問の表記中(SA)は単数回答、(MA)は複数回答を表しています。

第2章 分析の視点

1 収入の水準による分類

- 収入による影響を分析するため、『等価世帯収入』の「中央値以上」、「中央値の2分の1以上中央値未満」、「中央値の2分の1未満」に分類し、分析を行いました。

【収入区分について】



2 世帯の状況による分類

- 世帯の状況の親の人数について、保護者対象調査票の問2「あなたは現在、結婚していますか。」の回答結果により分類しています。

【親の状況による世帯分類】

世帯分類	分類区分	件数	割合
ふたり親	保護者対象調査票の問2「1 結婚している（再婚や事実婚を含む）」又は「2 結婚していないが、同居しているパートナーがいる」と回答した世帯	540	91.8%
ひとり親	保護者対象調査票の問2「3 結婚していない（離婚、または離婚に近い状態の別居）」、「4 結婚していない（死別）」又は「5 結婚していない（結婚したことがない）」と回答した世帯	48	8.2%
合計		588	100.0%

3 家族等へのお世話の状況による分類

- 家族等へのお世話の状況により、学校生活や家庭生活に影響があると想定される子ども（ヤングケアラー）がいる世帯については、子ども対象調査票の問23「あなたは、家族や親せきのお世話をすることで、学校に行けなかったり、周りの子より遊ぶ時間や勉強の時間など減らさなければならなかったりすることがありますか。」の回答により分類しています。

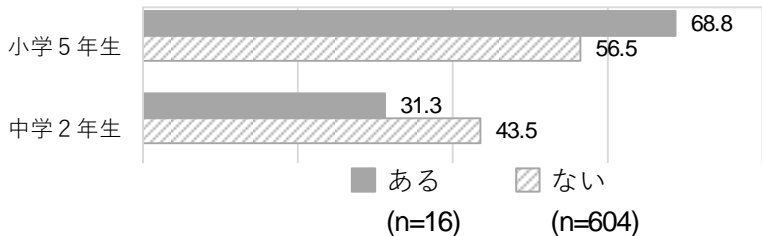
【家族等へのお世話の状況による分類】

世帯分類	分類区分	件数	割合
ある	子ども対象調査票の問23「1 ある」と回答した子ども	16	2.6%
ない	子ども対象調査票の問23「2 ない」と回答した子ども	604	97.4%
合計		620	100.0%

第3章 子どもの生活実態調査（子ども）編

問2 あなたの学年を教えてください。(SA) [P10]

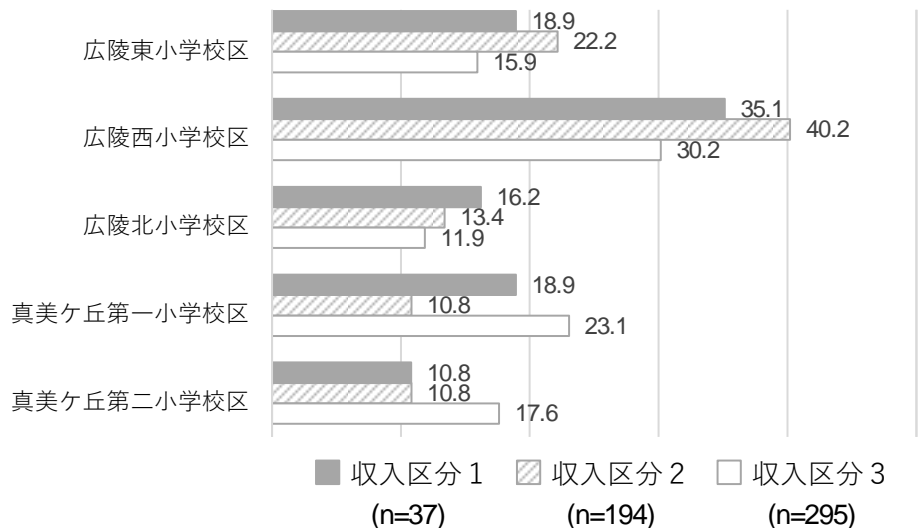
問2【家族等へのお世話による生活への影響別】 [P10]



家族等へのお世話による生活への影響別にみると、「小学5年生」では「ある」(68.8%)の割合の方が高くなっています。

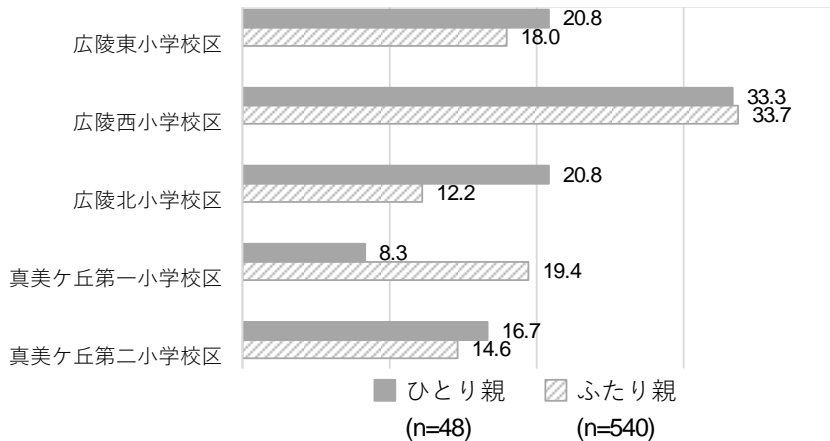
問3 あなたが住んでいる小学校区はどこですか。(SA) [P11]

問3【収入区分別】 [P11]



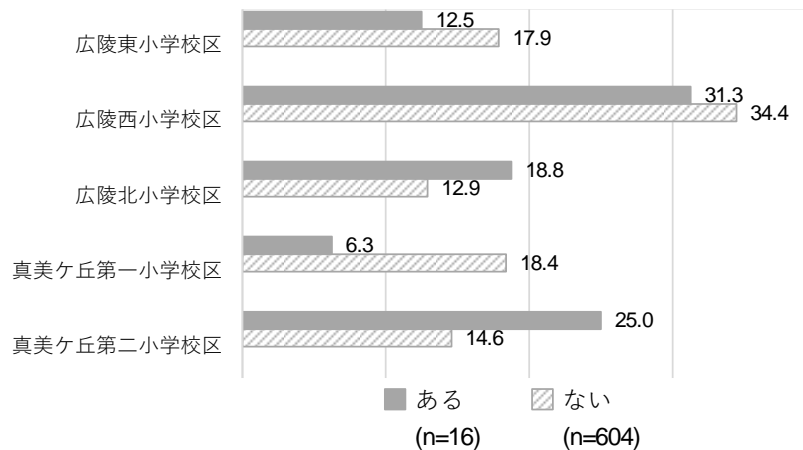
収入区分別にみると「広陵北小学校」では他の収入区分と比較して「収入区分1」の割合が高くなっています。

問3【世帯の状況別】 [P12]



世帯の状況別にみると、「広陵北小学校区」では「ひとり親」(20.8%)の割合が高い傾向となっています。

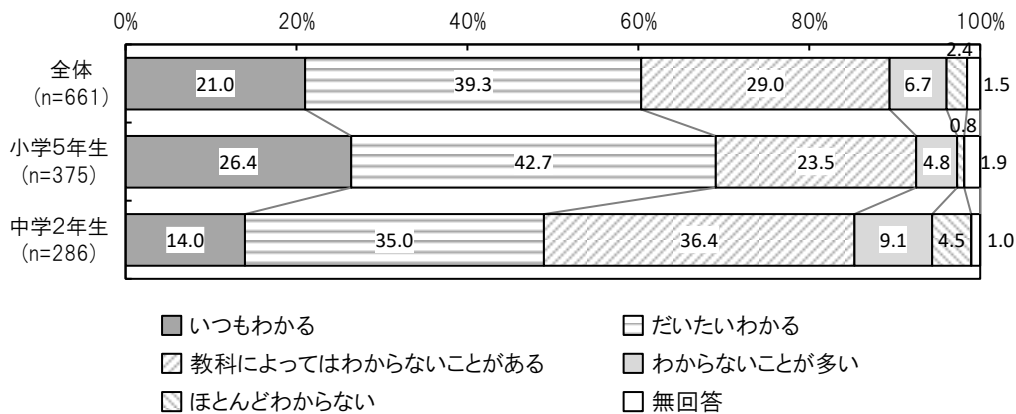
問3【家族等へのお世話による生活への影響別】 [P12]



家族等へのお世話による生活への影響別にみると、「真美ヶ丘第二小学校区」「広陵北小学校区」では「ある」(各 25.0%、18.8%)の割合の方が高くなっています。

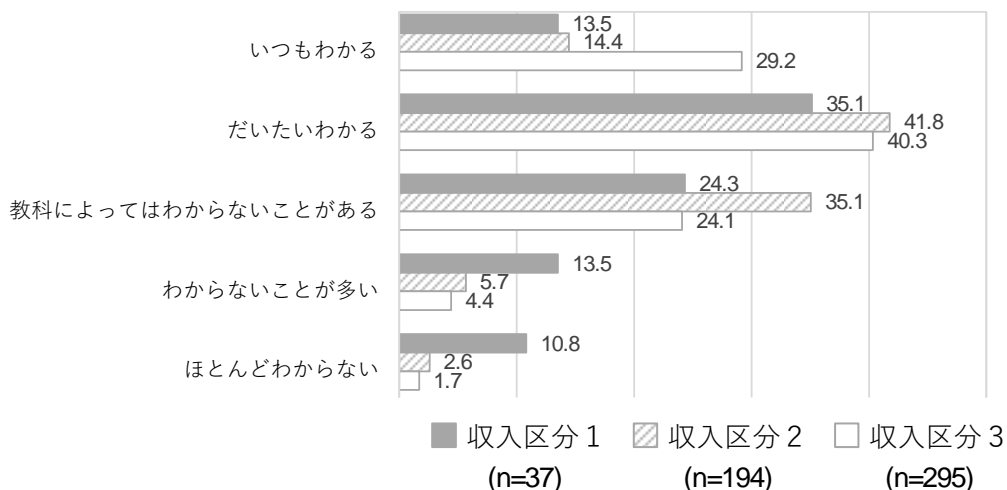
問5 あなたは、学校の勉強がわかりますか。(SA) [P14]

【学年別】 [P14]



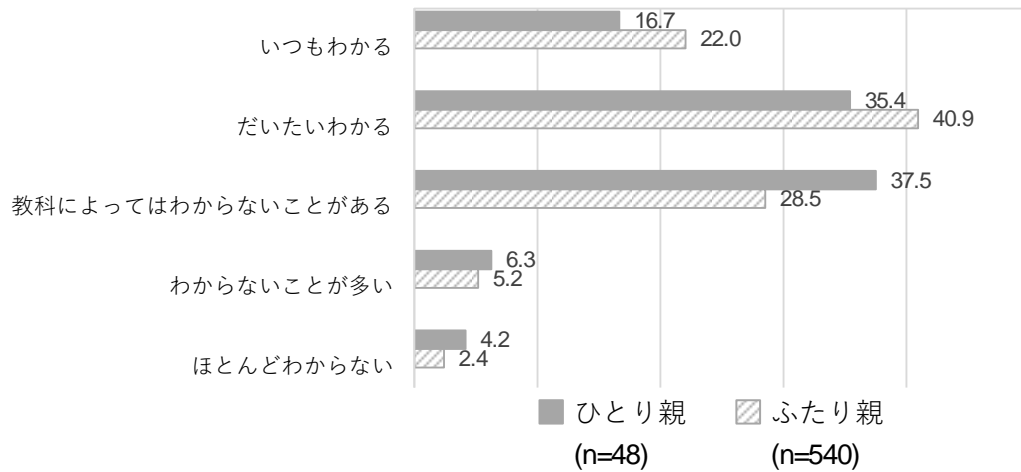
全体では「だいたいわかる」の割合が最も高く 39.3%となっています。小学5年生では「だいたいわかる」の割合が最も高く 42.7%となっています。中学2年生では「教科によってはわからないことがある」の割合が最も高く 36.4%となっています。「いつもわかる」「だいたいわかる」の合計では、小学5年生の割合の方が高くなっています。

問5【収入区分別】 [P14]



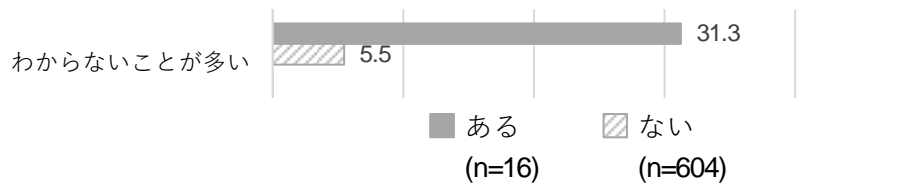
収入区分別にみると、「わからないことが多い」、「ほとんどわからない」では「収入区分1」（各 13.5%、10.8%）の割合が最も高くなっており、「いつもわかる」では「収入区分3」（29.2%）の割合が最も高くなっています。

問5【世帯の状況別】[P15]



世帯の状況別にみると、「教科によってはわからないことがある」（37.5%）、「わからないことが多い」（6.3%）、「ほとんどわからない」（4.2%）では「ひとり親」の割合の方が高くなっており、「いつもわかる」（22.0%）、「だいたいわかる」（40.9%）では「ふたり親」の割合の方が高くなっています。

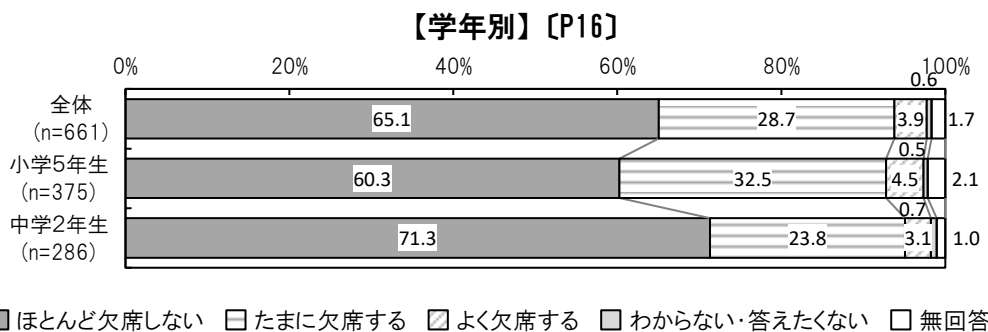
問5【家族等へのお世話による生活への影響別】[P16]



家族等へのお世話による生活への影響別にみると、「わからないことが多い」では「ある」（31.3%）の割合の方が高くなっています。

問6 あなたは、学校を欠席したり、ちこくや早たいをすることがありますか。[P16]

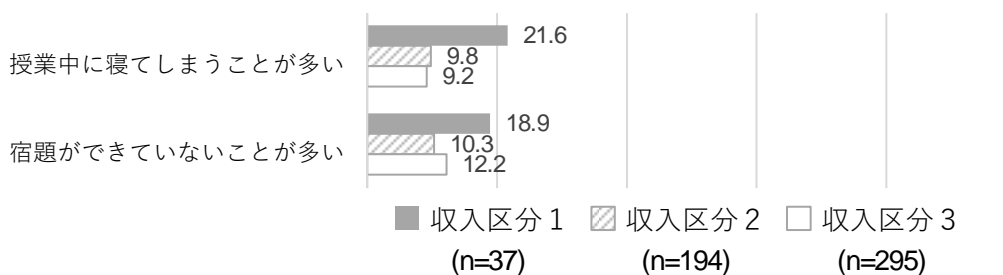
(1) 欠席について (SA)



全体では「ほとんど欠席しない」の割合が最も高く 65.1%となっています。小学5年生、中学2年生でも「ほとんど欠席しない」（各 60.3%、71.3%）の割合が最も高くなっています。

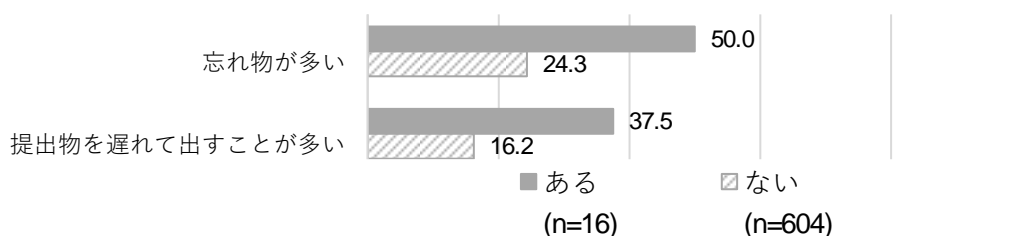
問8 あなたの学校生活などにおいて、以下の中であてはまるものはありますか。(MA) [P21]

問8【収入区分別】[P22]



収入区分別にみると、「授業中に寝てしまうことが多い」、「宿題ができていないことが多い」では「収入区分1」(各21.6%、18.9%)の割合が最も高くなっています。

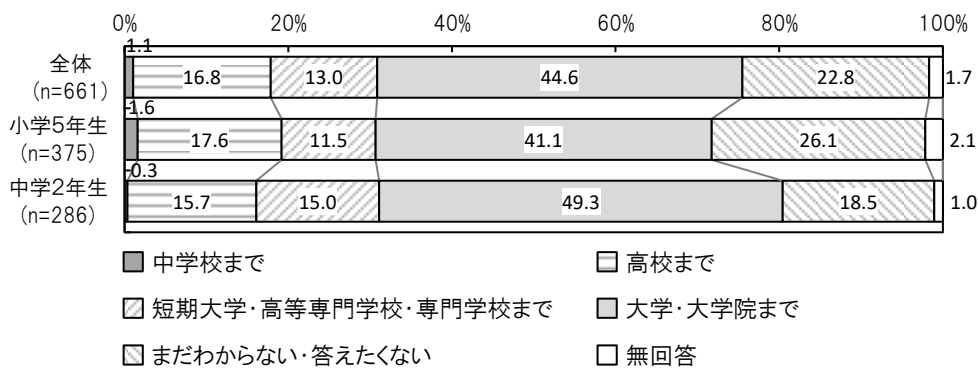
問8【家族等へのお世話による生活への影響別】[P23]



家族等へのお世話による生活への影響別にみると「忘れ物が多い」、「提出物を送って出すことが多い」では「ある」(各50.0%、37.5%)の割合の方が高くなっています。

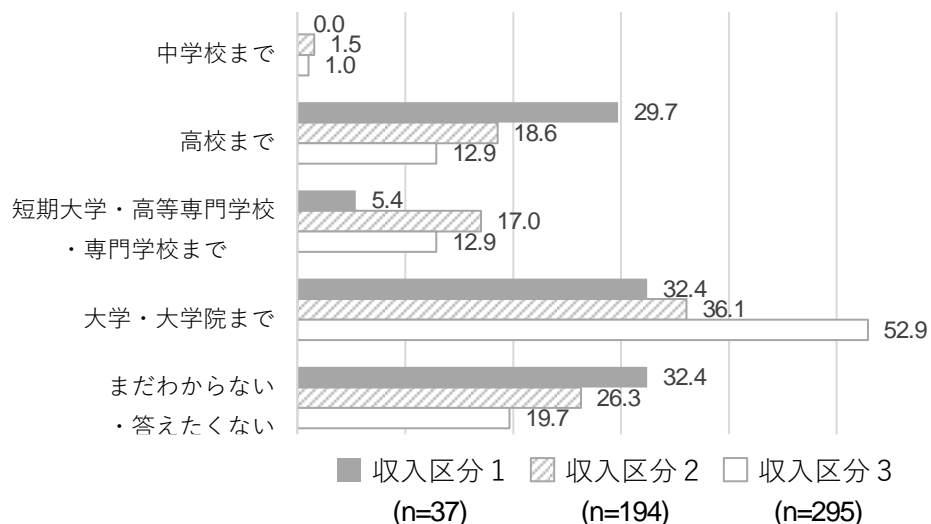
問9 あなたは、将来、どこまで勉強(進学)したいですか。(SA) [P24]

【学年別】[P24]



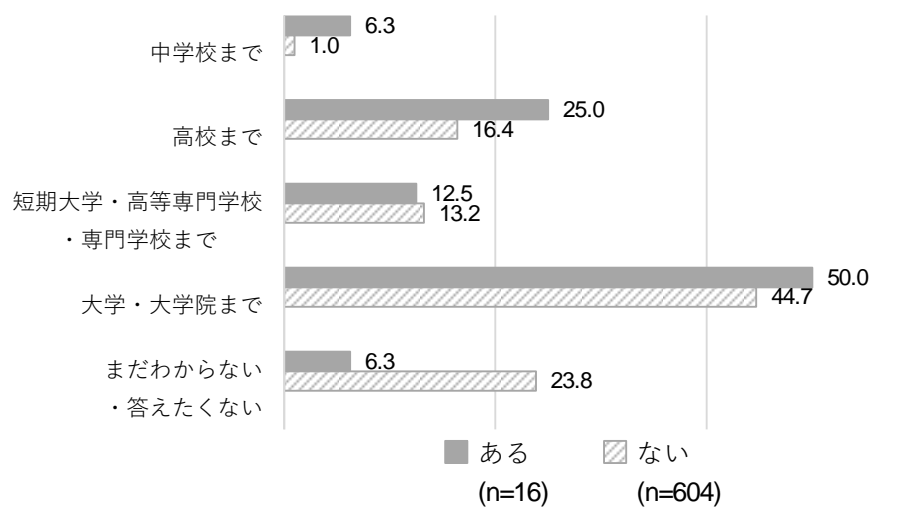
全体では「大学・大学院まで」の割合が最も高く44.6%となっています。小学5年生、中学2年生でも「大学・大学院まで」(各41.1%、49.3%)の割合が最も高くなっています。

問9【収入区分別】〔P24〕



収入区分別にみると、「収入区分1」では「大学・大学院まで」「まだわからない・答えたくない」（ともに32.4%）の割合が最も高くなっています。また、「高校まで」では「収入区分1」（29.7%）の割合が最も高くなっています。

問9【家族等へのお世話による生活への影響別】〔P25〕

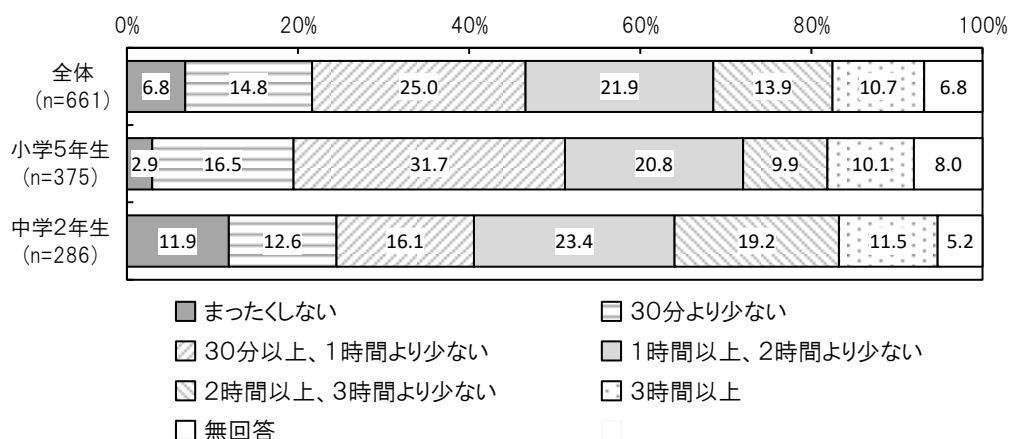


家族等へのお世話による生活への影響別にみると、「中学校まで」（6.3%）、「高校まで」（25.0%）、「大学・大学院まで」（50.0%）では「ある」の割合の方が高くなっています。

問 11 あなたは、ふだん学校の授業以外に、一日あたり大体どのくらいの時間、勉強しますか。
 (学校の宿題をする時間や、塾などでの勉強時間も含まれます。) [P28]

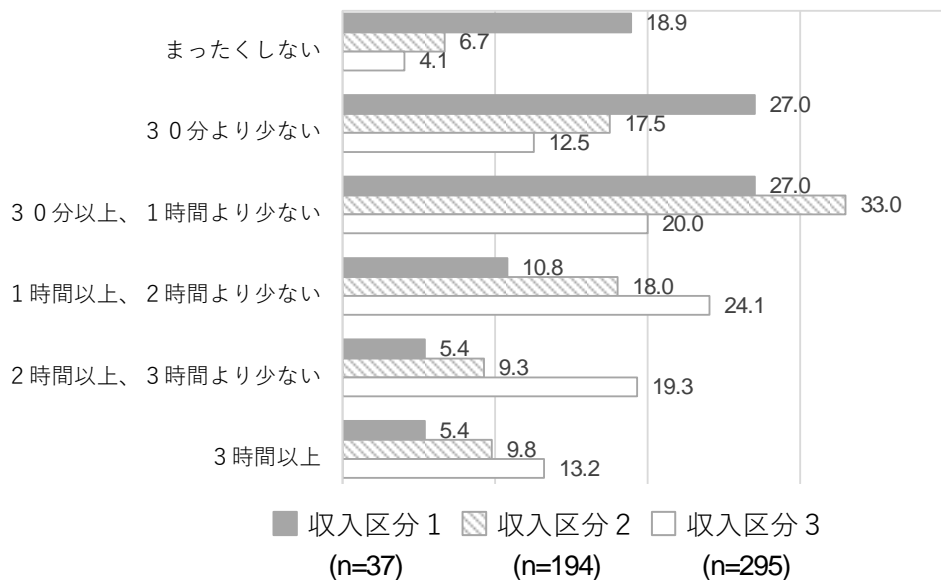
(1) 学校がある日(月～金曜日)(SA)

【学年別】[P28]



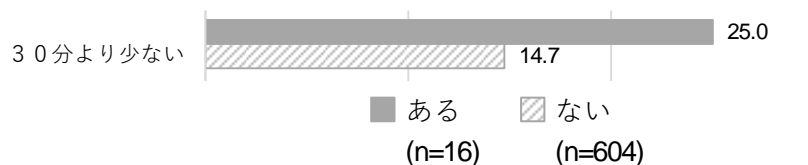
全体では「30分以上、1時間より少ない」の割合が最も高く25.0%となっています。小学5年生では「30分以上、1時間より少ない」の割合が最も高く31.7%となっています。中学2年生では「1時間以上、2時間より少ない」の割合が最も高く23.4%となっています。「まったくしない」「30分より少ない」の割合の合計では、中学2年生の方が高くなっています。

問 11 (1) 【収入区分別】[P29]



収入区分別にみると、「まったくしない」(18.9%)、「30分より少ない」(27.0%)では「収入区分1」の割合が最も高くなっており、「1時間以上、2時間より少ない」(24.1%)、「2時間以上、3時間より少ない」(19.3%)、「3時間以上」(13.2%)では「収入区分3」の割合が最も高くなっています。

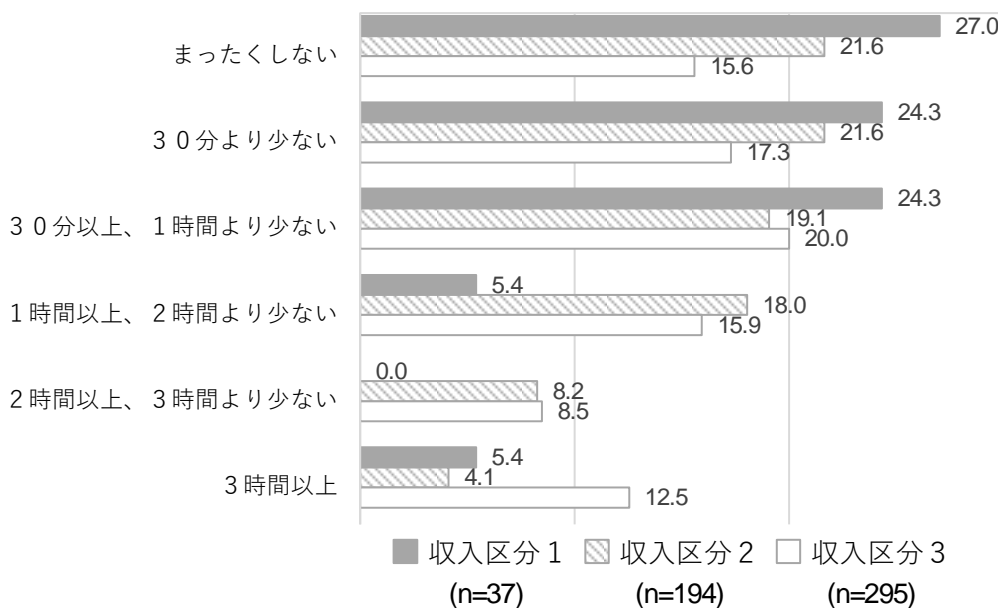
問 11 (1) 【家族等へのお世話による生活への影響別】 [P29]



家族等へのお世話による生活への影響別にみると、「30分より少ない」では、「ある」(25.0%)の割合の方が高くなっています。

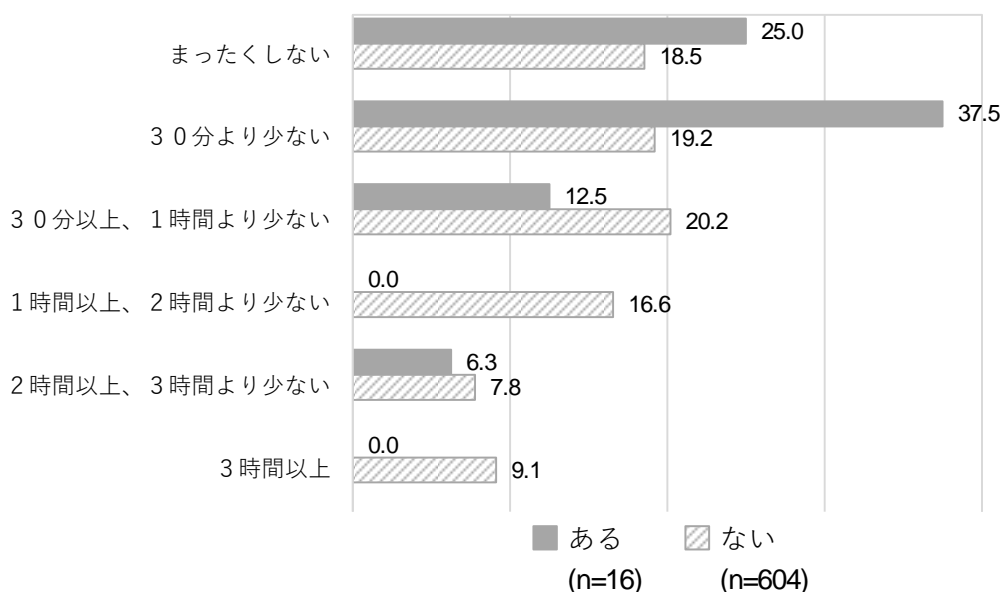
(2) 学校がない日(土・日・祝日)(SA)

問 11 (2) 【収入区分別】 [P31]



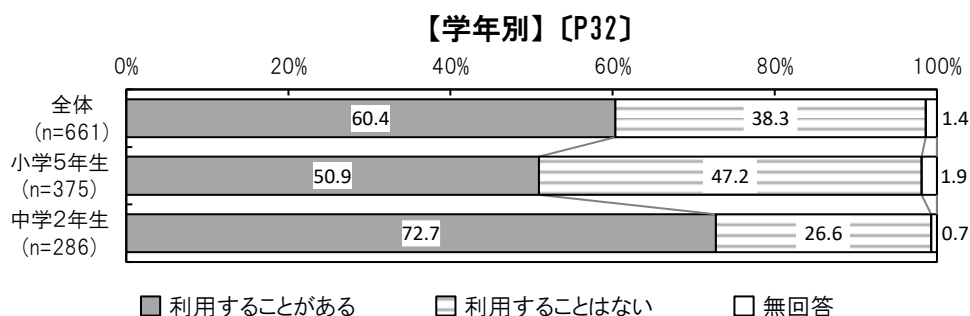
収入区分別にみると、「まったくしない」「30分より少ない」「30分以上、1時間より少ない」では「収入区分1」(各27.0%、24.3%、24.3%)の割合が最も高くなっています。

問 11 (2) 【家族等へのお世話による生活への影響別】 [P31]

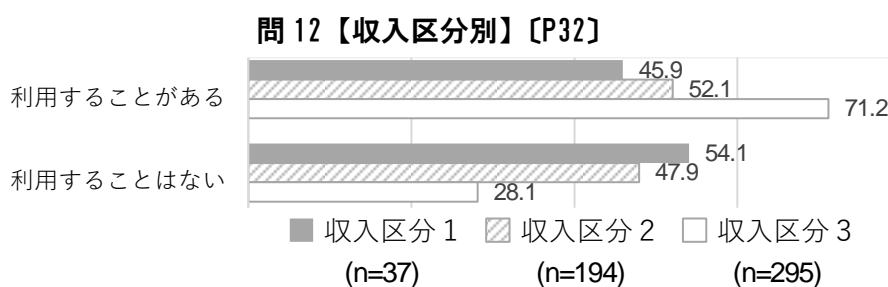


家族等へのお世話による生活への影響別にみると、「30分より少ない」、「まったくしない」では「ある」（各37.5%、25.0%）の割合の方が高くなっており、「1時間以上、2時間より少ない」「3時間以上」では「ある」が0.0%となっています。

問12 あなたは、学校の授業や宿題以外に、塾や家庭教師、通信教材を利用することがありますか。（習字やそろばん、英会話などの習いごとは含みません。）（SA）[P32]

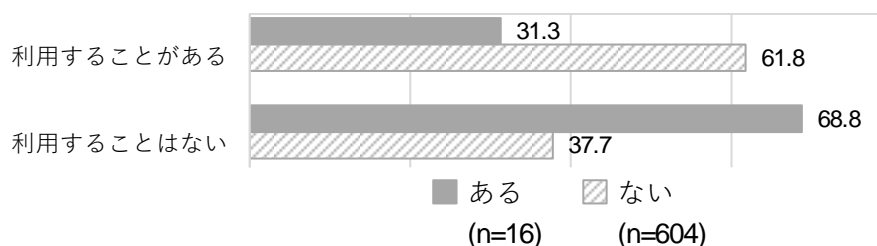


全体では「利用することがある」の割合の方が高く60.4%となっています。小学5年生、中学2年生でも「利用することがある」（各50.9%、72.7%）の割合の方が高くなっていきます。



収入区分別にみると、「利用することはない」では「収入区分1」（54.1%）の割合が最も高くなっています。

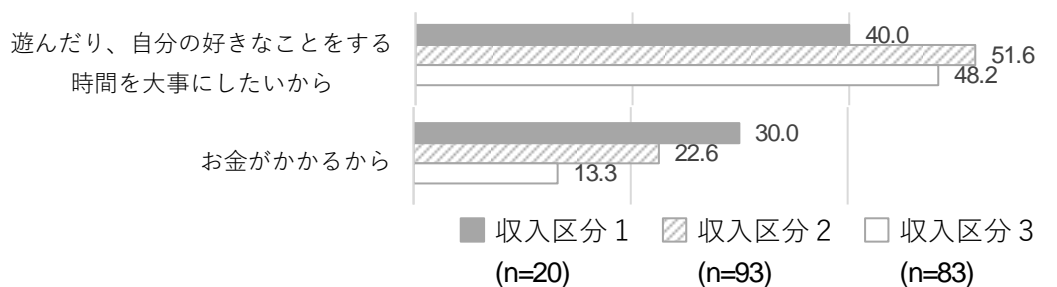
問12【家族等へのお世話による生活への影響別】[P33]



家族等へのお世話による生活への影響別にみると、「利用することはない」では「ある」（68.8%）の割合の方が高くなっています。

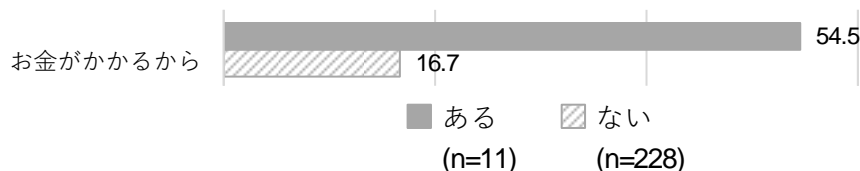
問 13 あなたが塾や家庭教師、通信教材を利用しない理由を教えてください。(MA) [P33]

問 13【収入区分別】 [P34]



収入区分別にみると、「収入区分1」では「遊んだり、自分の好きなことをする時間を大事にしたいから」(40.0%)の割合が最も高くなっており、「お金がかかるから」では「収入区分1」(30.0%)の割合が他の収入区分と比較して最も高くなっています。

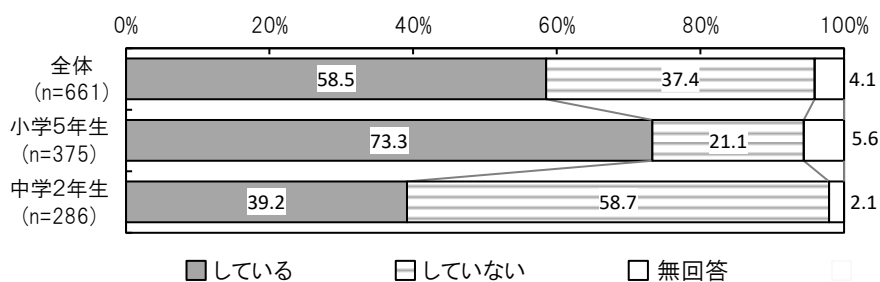
問 13【家族等へのお世話による生活への影響別】 [P35]



家族等へのお世話による生活への影響別にみると、「お金がかかるから」では「ある」(54.5%)の割合が高くなっています。

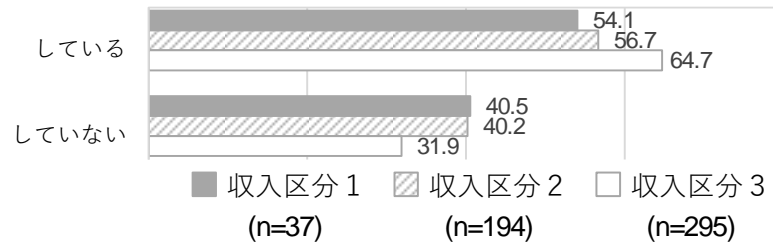
問 14 あなたは、習字やそろばん、ピアノ、スポーツなどの習いごとをしていますか。(SA) [P36]

【学年別】 [P36]



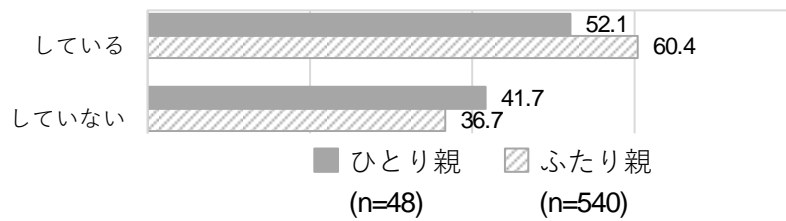
全体では「している」の割合の方が高く 58.5%となっています。小学5年生では「している」の割合の方が高く 73.3%となっています。中学2年生では「していない」の割合の方が高く 58.7%となっています。

問 14 【収入区分別】 [P36]



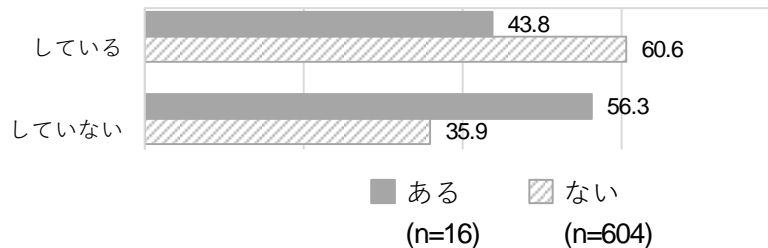
収入区分別にみると、「している」では「収入区分1」(54.1%)の割合が最も低くなっています。

問 14 【世帯の状況別】 [P37]



世帯の状況別にみると、「していない」では「ひとり親」(41.7%)の割合の方が高くなっています。

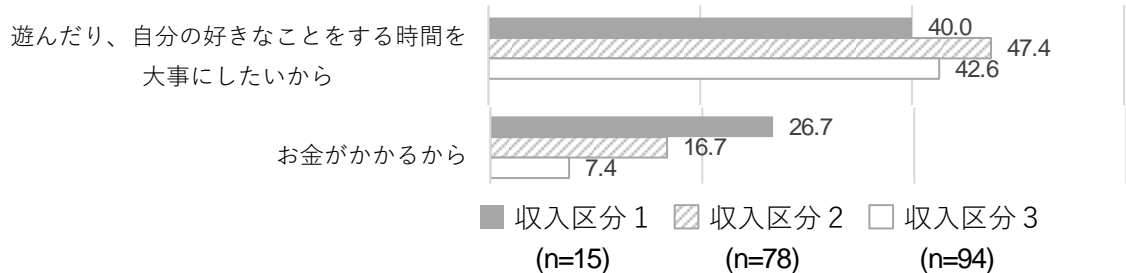
問 14 【家族等へのお世話による生活への影響別】 [P37]



家族等へのお世話による生活への影響別にみると、「していない」では「ある」(56.3%)の割合の方が高くなっています。

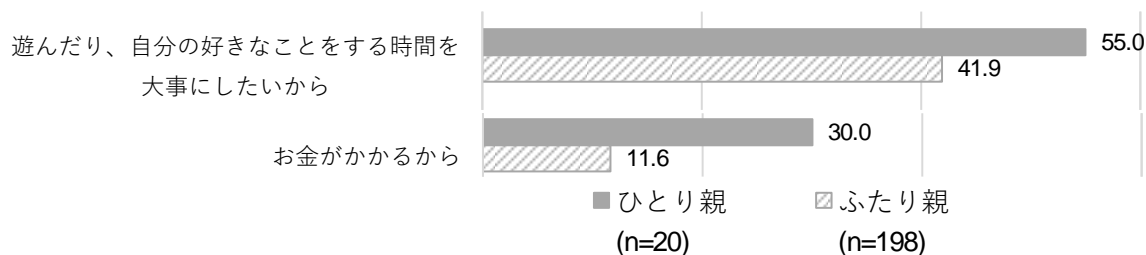
問 15 あなたが習いごとをしていない理由を教えてください。(MA) [P38]

問 15 【収入区分別】 [P39]



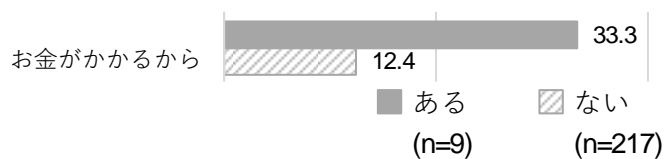
収入区分別にみると、「収入区分1」では「遊んだり、自分の好きなことをする時間を大事にしたいから」(40.0%)の割合が最も高くなっています。一方、「お金がかかるから」では「収入区分1」(26.7%)の割合が他の収入区分と比較して最も高くなっています。

問 15【世帯の状況別】 [P40]



世帯の状況別にみると、「ひとり親」では「遊んだり、自分の好きなことをする時間を大事にしたいから」(55.0%)の割合の方が高くなっています。一方、「お金がかかるから」では「ひとり親」(30.0%)の割合の方が高くなっています。

問 15【家族等へのお世話による生活への影響別】 [P41]



家族等へのお世話による生活への影響別にみると、「お金がかかるから」では「ある」(33.3%)の割合の方が高くなっています。

問 18 あなたは、放課後などの自由な時間に、次のうちどこで過ごすことが多いですか。 (MA) [P45]

【学年別】 [P45]

(単位：%)

	(n)	自分の部屋	自分の家	親せきの家	友だちの家	学校(運動場など)	クラブ活動・部活動の場所	放課後子ども育成教室(学童保育)	塾や習いごとの場所	地域(図書館・公民館・公園など)	カフェ・コンビニなど	ゲームセンター・ネットカフェ・カラオケ	その他	無回答
全体	(661)	33.3	82.0	1.5	17.7	7.4	25.0	3.0	43.9	16.0	10.3	2.1	1.7	
小学5年生	(375)	23.7	83.5	1.9	21.6	12.0	2.4	5.1	42.1	26.1	6.9	3.7	1.9	
中学2年生	(286)	45.8	80.1	1.0	12.6	1.4	54.5	0.3	46.2	2.8	14.7	0.0	1.4	

全体では「自分の家」の割合が最も高く82.0%となっています。小学5年生、中学2年生でも「自分の家」(各83.5%、80.1%)の割合が最も高くなっています。中学2年生では、「クラブ活動・部活動の場所」(54.5%)や「自分の部屋」(45.8%)の割合も小学5年生より高くなっています。

問 19 あなたは、「居場所」とは、どんなところだと思いますか。(MA) [P48]

【学年別】 [P48]

(単位：%)

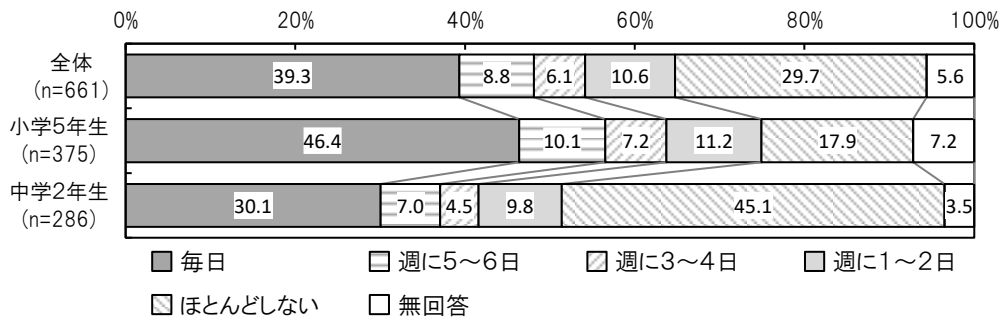
	(n)	自分がひとりで好きなことができる場所	自分ひとりになれる場所	落ち着いてくつろげる場所	好きなことができる場所	いろいろな場所がある場所	周りに気をつかわず、自分のペースでいられる場所	友達や親しい人との心づながられる場所	自分自身を肯定できる場所	おとなや、強制的にやらされる場所	自分の意見や希望を受け入れられる場所	いろいろなイベントに参加できる場所	信頼できるおとながいる場所	色々な人と出会う場所	その他	無回答
全体	(661)	35.6	30.9	72.6	60.2	53.6	53.0	37.2	27.5	27.8	19.8	36.5	19.8	1.5	1.7	
小学5年生	(375)	33.3	27.5	69.3	58.1	49.9	53.9	41.9	29.9	30.7	24.3	41.1	23.2	2.1	2.4	
中学2年生	(286)	38.5	35.3	76.9	62.9	58.4	51.7	31.1	24.5	24.1	14.0	30.4	15.4	0.7	0.7	

全体では「落ち着いてくつろげる場所」の割合が最も高く72.6%となっています。小学5年生、中学2年生でも「落ち着いてくつろげる場所」(各69.3%、76.9%)の割合が最も高くなっています。

問 20 あなたは、家族(おとなの人)と一緒に、次のことをどのくらいしますか。(SA) [P49]

① 一緒に朝食を食べる

【学年別】 [P49]



全体では「毎日」の割合が最も高く39.3%となっています。小学5年生では「毎日」の割合が最も高く46.4%となっています。中学2年生では「ほとんどしない」の割合が最も高く45.1%となっています。

問 22 あなたは、週にどのくらい、食事をしていますか。(SA) [P53]

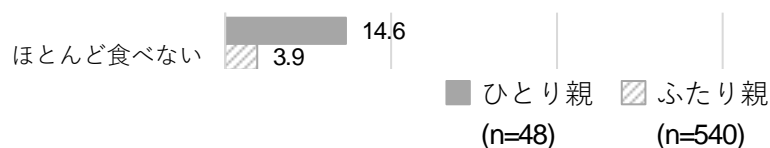
(1) 朝食

問 22 (1) 【収入区分別】 [P53]



収入区分別にみると、「ほとんど食べない」では「収入区分1」(10.8%)の割合が最も高くなっています。

問 22 (1) 【世帯の状況別】 [P54]



世帯の状況別にみると、「ほとんど食べない」では「ひとり親」(14.6%)の割合の方が高くなっています。

問 29 あなたがお世話をしている中で感じていることについて教えてください。(MA) [P62]

問 29 【学年別】 [P62]

(単位：%)

	(n)	て家族の役に立	ら周りの人にし	できる家事が一	つ話をすはる人	い遊ぶと友だち	時もっと勉強し	間もっとねむる	んとお世話をし	その他	特	無
		て	め	人で	の世	と	る	時	こ		に	回
全体	(17)	52.9	11.8	41.2	5.9	29.4	11.8	17.6	17.6	5.9	11.8	5.9
小学5年生	(11)	72.7	18.2	54.5	9.1	27.3	0.0	9.1	9.1	0.0	18.2	9.1
中学2年生	(6)	16.7	0.0	16.7	0.0	33.3	33.3	33.3	33.3	16.7	0.0	0.0

全体では「家族の役に立ってうれしい」(52.9%)、「家事が一人でできるようになってよかった」(41.2%)等のポジティブな内容の割合が高い一方、「もっと友だちと遊ぶ時間がほしい」(29.4%)、「もっとねむる時間がほしい」(17.6%)、「お世話をすることがつらい・しんどい」(17.6%)という回答も約2割となっています。

問 30 お世話をしていることで、やりたくてもできていないことについて教えてください。(MA) [P62]

問 30 【学年別】 [P62]

(単位：%)

	(n)	て学校に行きた	いをどうして	がや宿題をす	分ねむる時間	と友だちと遊ぶ	しが部活や習い	業校来行きた	間自分の自由な	その他	特	無
		く	ま	る時間	が十	こ	こと	め	時		に	回
全体	(17)	0.0	0.0	17.6	11.8	23.5	0.0	5.9	29.4	0.0	41.2	5.9
小学5年生	(11)	0.0	0.0	9.1	0.0	27.3	0.0	9.1	18.2	0.0	54.5	9.1
中学2年生	(6)	0.0	0.0	33.3	33.3	16.7	0.0	0.0	50.0	0.0	16.7	0.0

全体では「特にない」(41.2%)の割合が最も高い一方、「自分の自由な時間がとれない」「友だちと遊ぶことができない」という回答も約2～3割となっています。

問 31 あなたが学校や周りの人にしてもらいたいことはありますか。(MA) [P63]

問 31 【学年別】 [P63]

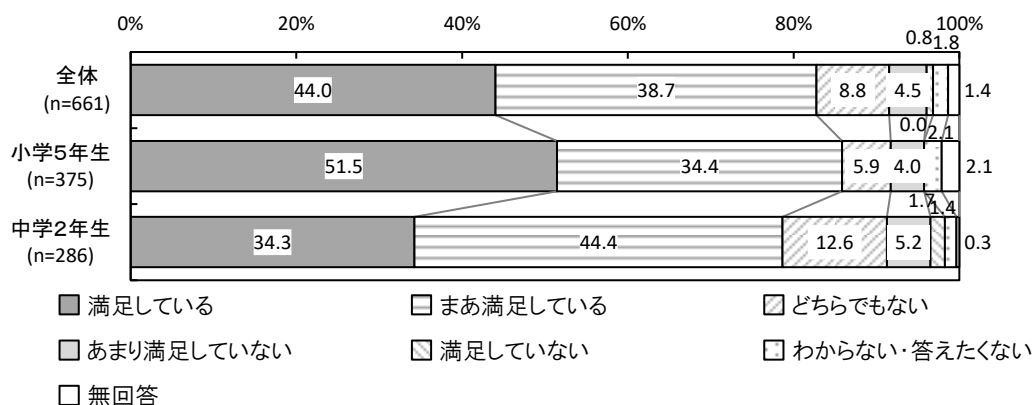
(単位：%)

	(n)	て自分のこと	の家族のお話	り世話をす	て自分が	を自分が	勉強を	お金の面	その他	特	わ	無
		について	について	か	を	を	を	で		に	か	回
全体	(17)	35.3	11.8	5.9	17.6	17.6	23.5	5.9	0.0	41.2	5.9	5.9
小学5年生	(11)	36.4	0.0	0.0	9.1	27.3	18.2	0.0	0.0	45.5	9.1	9.1
中学2年生	(6)	33.3	33.3	16.7	33.3	0.0	33.3	16.7	0.0	33.3	0.0	0.0

全体では「特にない」(41.2%)の割合が最も高い一方、「自分のことについて話を聞いてほしい」「勉強を教えてほしい」「自分がしているお世話をすべてをだれかに代わってほしい」「自分がしているお世話の一部をだれかに代わってほしい」という回答も約2～3割となっています。

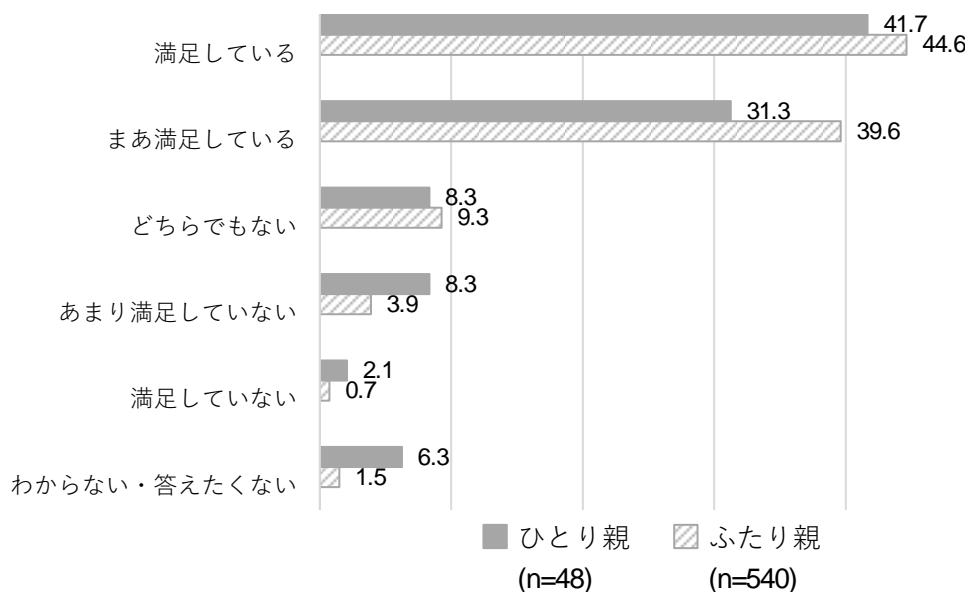
問 32 あなたは、最近の生活にどのくらい満足していますか。(S A) [P64]

【学年別】 [P64]



全体では「満足している」の割合が最も高く 44.0%となっています。小学5年生では「満足している」の割合が最も高く 51.5%となっています。中学2年生では「まあ満足している」の割合が最も高く 44.4%となっています。

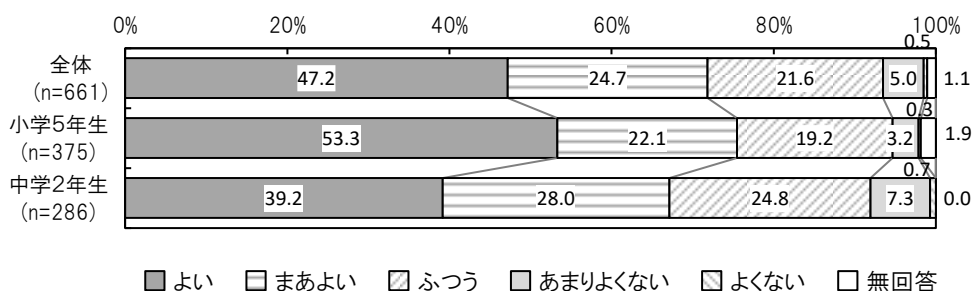
問 32 【世帯の状況別】 [P65]



世帯の状況別にみると、「満足している」「まあ満足している」では「ひとり親」(各 41.7%、31.3%) の割合の方が低くなっており、「あまり満足していない」「満足していない」では「ひとり親」(各 8.3%、2.1%) の割合の方が高くなっています。

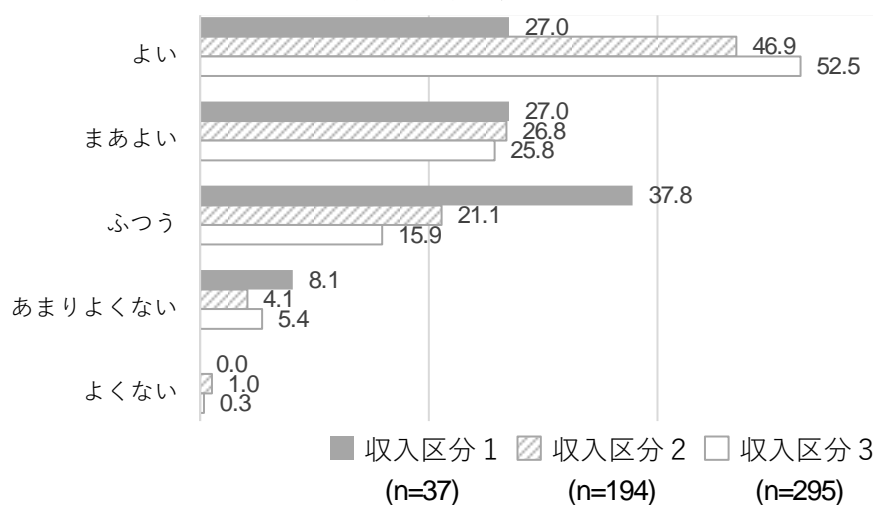
問 33 あなたの健康状態を教えてください。(SA) [P66]

【学年別】 [P66]



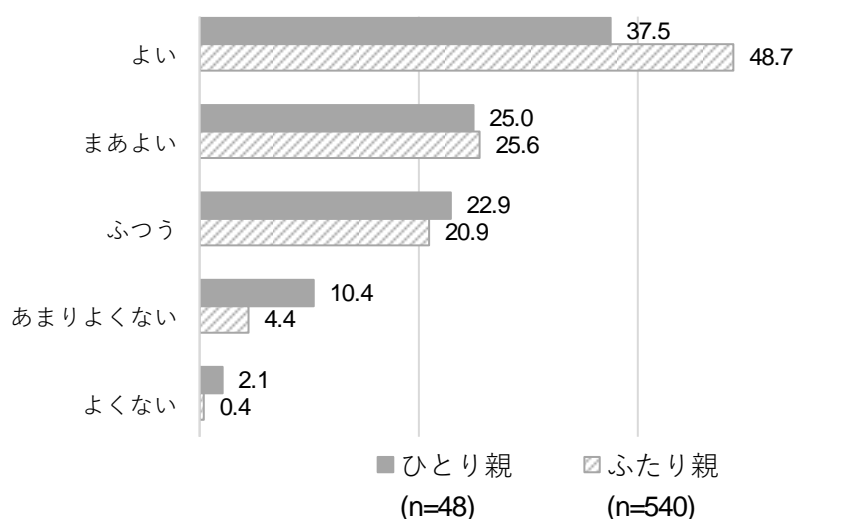
全体では「よい」の割合が最も高く47.2%となっています。小学5年生、中学2年生でも「よい」(各53.3%、39.2%)の割合が最も高くなっています。

問 33 【収入区分別】 [P66]



収入区分別にみると、「よい」では「収入区分1」(27.0%)の割合が最も低くなっており、「あまりよくない」では「収入区分1」(8.1%)の割合が最も高くなっています。

問 33 【世帯の状況別】 [P67]

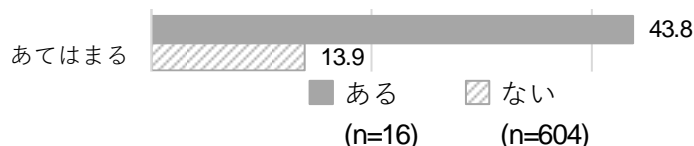


世帯の状況別にみると、「よい」では「ひとり親」(37.5%)の割合の方が低くなっており、「あまりよくない」「よくない」では「ひとり親」(各10.4%、2.1%)の割合が最も高くなっています。

問 34 あなたは、今年の4月からのことを思い出して、以下のことについて、自分にあてはまると
思いますか。(SA) [P67]

(2)私は、よく頭やお腹がいたくなったり、気持ちが悪くなったりする。

問 34 (2)【家族等へのお世話による生活への影響別】 [P68]



家族等へのお世話による生活への影響別にみると、「あてはまる」では「ある」(43.8%)の割合の方が高くなっています。

(4)私は、たいてい一人でいる。だいたいいつも一人で遊ぶか、人とつき合うことをさける。

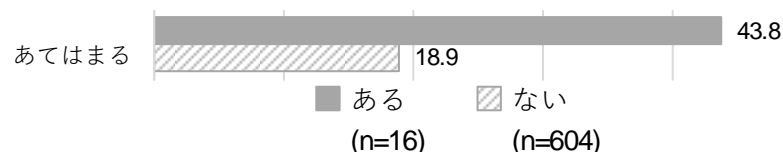
問 34 (4)【家族等へのお世話による生活への影響別】 [P70]



家族等へのお世話による生活への影響別にみると、「あてはまる」では「ある」(18.8%)の割合が高くなっています。

(5)私は、心配ごとが多く、いつも不安だ。

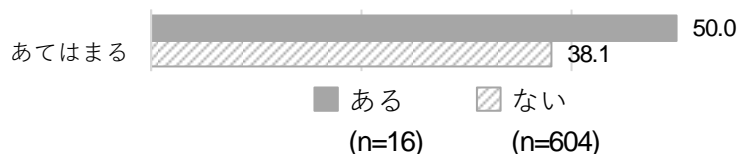
問 34 (5)【家族等へのお世話による生活への影響別】 [P72]



家族等へのお世話による生活への影響別にみると、「あてはまる」では「ある」(43.8%)の割合の方が高くなっています。

(10)私は、初めてのことをするときには不安になり、自信をなくしやすい。

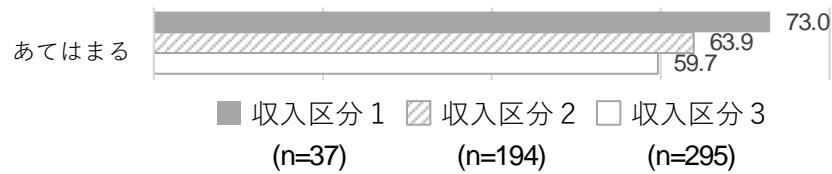
問 34 (10)【家族等へのお世話による生活への影響別】 [P76]



家族等へのお世話による生活への影響別にみると、「あてはまる」では「ある」(50.0%)の割合の方が高くなっています。

(11) 私は、年下の子どもたちに対してやさしくしている。

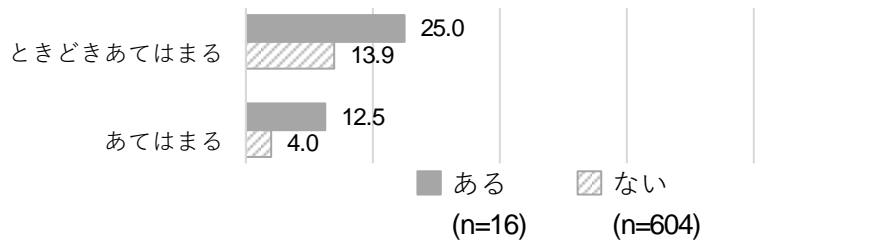
問 34 (11) 【収入区分別】 [P77]



【ポジティブな結果】収入区分別にみると、「あてはまる」では「収入区分 1」(73.0%) の割合が最も高くなっています。

(12) 私は、他の子どもから、いじめられたり、からかわれたりする。

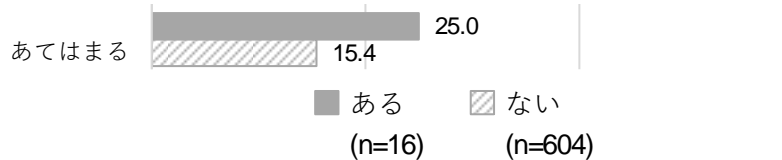
問 34 (12) 【家族等へのお世話による生活への影響別】 [P79]



家族等へのお世話による生活への影響別にみると、「ときどきあてはまる」、「あてはまる」では「ある」(各 25.0%、12.5%) の割合の方が高くなっています。

(15) 私は、こわがりで、すぐにおびえたりする。

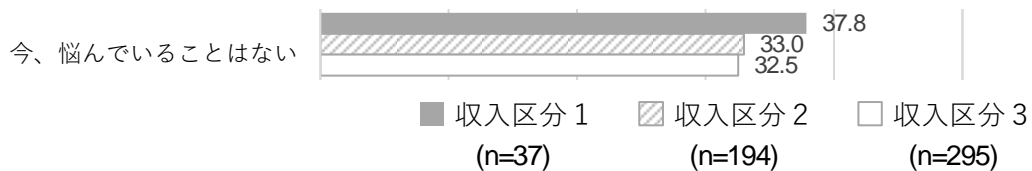
問 34 (15) 【家族等へのお世話による生活への影響別】 [P81]



家族等へのお世話による生活への影響別にみると、「あてはまる」では「ある」(25.0%) の割合の方が高くなっています。

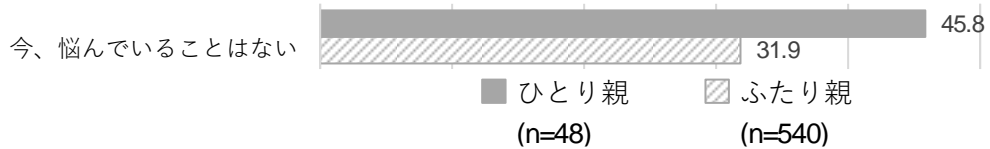
問 35 あなたは今、悩んだり、困ったりしていることがありますか。(MA)

問 35 【収入区分別】 [P83]



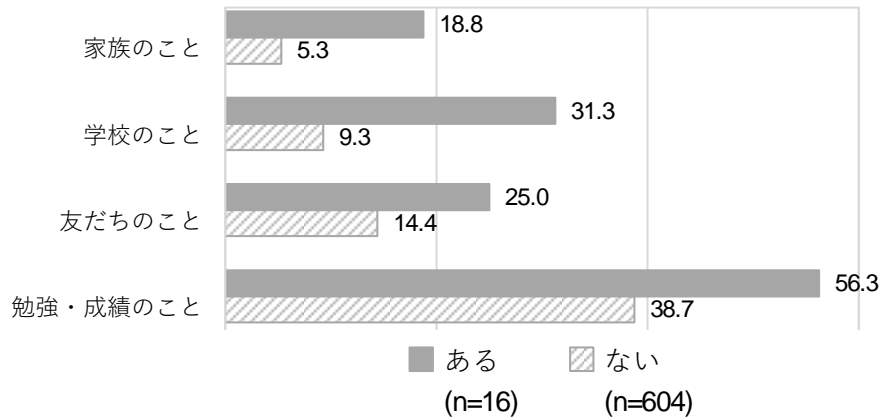
【ポジティブな結果】収入区分別にみると、「今、悩んでいることはない」では「収入区分 1」(37.8%) の割合の方が高くなっています。

問 35【世帯の状況別】 [P84]



【ポジティブな結果】世帯の状況別にみると、「今、悩んでいることはない」では「ひとり親」(45.8%)の割合の方が高くなっています。

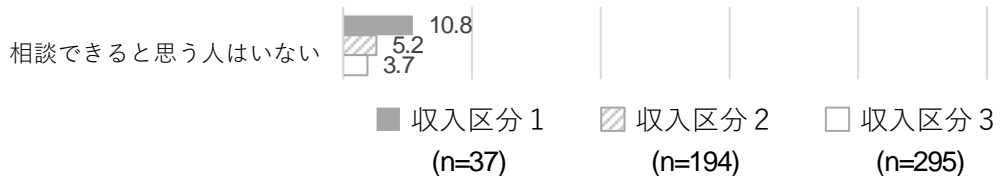
問 35【家族等へのお世話による生活への影響別】 [P85]



家族等へのお世話による生活への影響別にみると、「勉強・成績のこと」「学校のこと」「友だちのこと」「家族のこと」をはじめほとんどの選択肢で「ある」の割合の方が高くなっています。

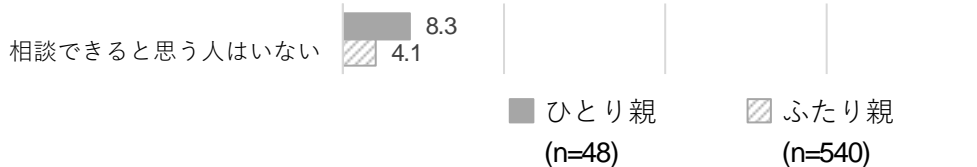
問 36 あなたが悩んだり困ったりしたときに相談できると思う人はだれですか。(MA) [P86]

問 36【収入区分別】 [P87]



収入区分別にみると、「相談できると思う人はいない」では「収入区分 1」(10.8%)の割合の方が高くなっています。

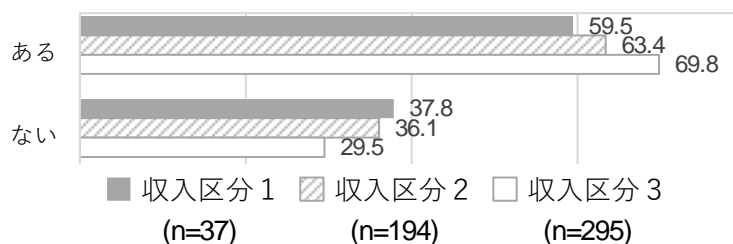
問 36【世帯の状況別】 [P88]



世帯区分別にみると、「相談できると思う人はいない」では「ひとり親」(8.3%)の割合の方が高くなっています。

問 37 あなたが悩んだり、困ったりしていることについて、問 36 で回答した人などに相談したことはありますか。(SA) [P90]

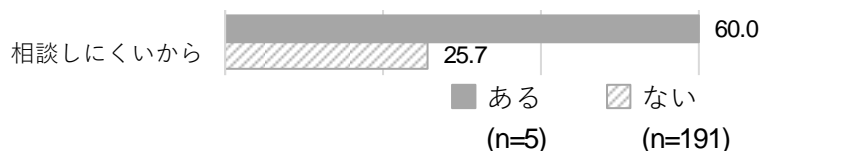
問 37 【収入区分別】 [P90]



収入区分別にみると、「ある」では「収入区分 1」(59.5%) の割合が最も低くなっており、「ない」では「収入区分 1」(37.8%) の割合が最も高くなっています。

問 38 あなたが相談していない理由を教えてください。(MA) [P92]

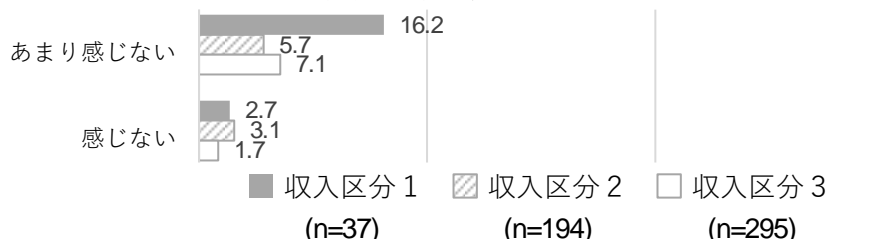
問 38 【家族等へのお世話による生活への影響別】 [P93]



家族等へのお世話による生活への影響別にみると、「相談しにくいから」では「ある」(60.0%) の割合の方が高くなっています。

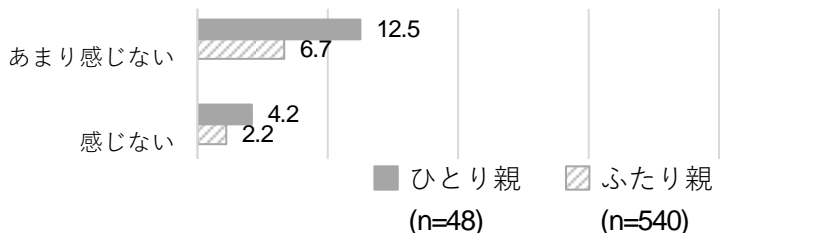
問 40 あなたは、地域のおとなが自分たちを見守ってくれていると感じますか。(SA) [P94]

問 40 【収入区分別】 [P95]



収入区分別にみると、「あまり感じない」では「収入区分 1」(16.2%) の割合が最も高くなっています。

問 40 【世帯の状況別】 [P95]

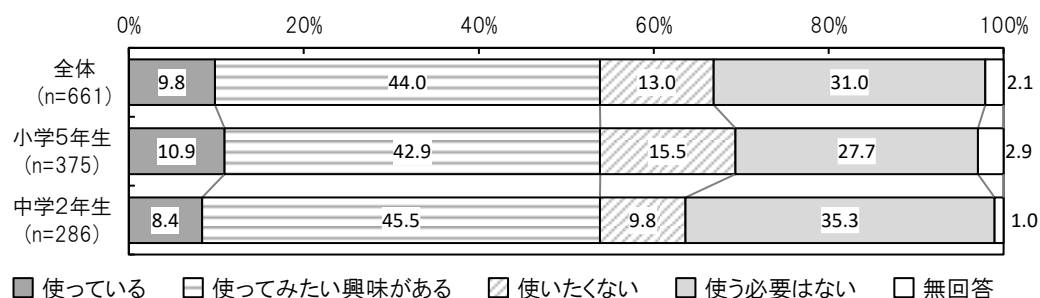


世帯の状況別にみると、「あまり感じない」「感じない」では「ひとり親」(各 12.5%、4.2%) の割合の方が高くなっています。

問 41 あなたは、以下のような場所などがあれば使ってみたいと思いますか。[P96]

(1) (家以外で) 放課後に夜まで安心して過ごすことができる場所

問 41 (1) 【学年別】 [P96]



全体では、(1) (家以外で) 放課後に夜まで安心して過ごすことができる場所、(2) (家以外で) 休日に過ごすことができる場所、(3) 夏休みなど、長期休暇中に日中過ごすことができる場所、(4) 家で勉強できないとき、静かに勉強ができる場所、(5) 勉強を無料でみてくれる場所、(6) (家や学校以外で) 進路や勉強、家族のことなど何でも相談できる場所、(7) 無料か安く食事ができる場所 (子ども食堂など) いずれも「使っている」「使ってみたい興味がある」の合計がいずれもほぼ半数以上となっています。

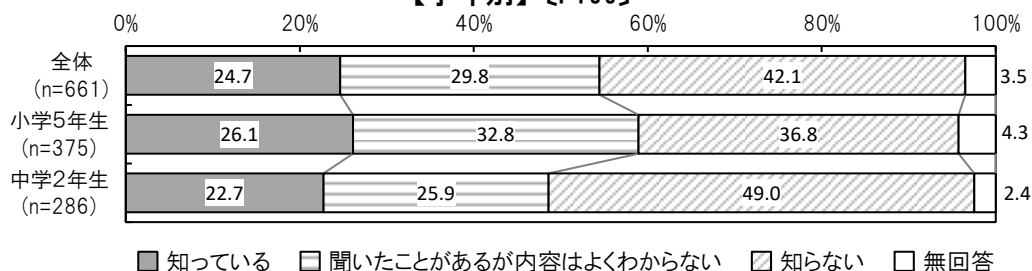
学年別にみると、「使っている」では「小学5年生」(10.9%) の割合の方が中学2年生よりも高くなっています。(2) ~ (7) についても同様な結果となっています。

※ (2) ~ (7) のグラフについては掲載略

問 42 あなたは、すべての子どもには「意見を表明する権利」(子どもが、自分に関係のあることについて自由に意見を表すことができる権利) があるということを知っていますか。(SA)

[P100]

【学年別】 [P100]



全体では「知っている」「聞いたことがあるが内容はよくわからない」の割合の合計が5割以上となっています。学年別にみると、「知っている」では「小学5年生」(26.1%) の割合の方が高くなっています。また、「知らない」では「中学2年生」(49.0%) の割合の方が高くなっています。

問 43 私たち広陵町の職員(町役場)は、子どものみなさんが自分の意見を言いやすい環境を作りたいと考えています。あなたは、どんな方法や手段があれば、広陵町(町役場)に対して、自分の意見を伝えやすいと思いますか。(MA) [P100]

【学年別】 [P100]

(単位:%)

	(n)	役場などの町の建物で、会って伝える	自分の学校で、会って伝える	電話や通話アプリで伝える	手紙で伝える	メールで伝える	インターネットのアンケートに答える	オンライン（ヘイン会議）で伝える	オンライン（ヘイン会議）で伝える	SNS（LINE、Twitter、Instagramなど）で伝える	その他	伝えたい意見はない・伝えたいと思わない	無回答
全体	(661)	19.8	27.1	19.2	23.4	24.7	38.0	5.3	13.6	2.4	20.4	3.0	
小学5年生	(375)	25.6	31.2	20.3	24.8	22.1	30.7	5.6	7.2	3.5	18.4	3.5	
中学2年生	(286)	12.2	21.7	17.8	21.7	28.0	47.6	4.9	22.0	1.0	23.1	2.4	

全体では「インターネットのアンケートに答える」の割合が最も高く38.0%となっています。小学5年生では「自分の学校で、会って伝える」の割合が最も高く31.2%となっています。中学2年生では「インターネットのアンケートに答える」の割合が最も高く47.6%となっています。

問 44 あなたは、どんな工夫やルールがあれば、広陵町（町役場）に対して、自分の意見を伝えやすいと思いますか。（MA） [P102]

【学年別】 [P102]

(単位:%)

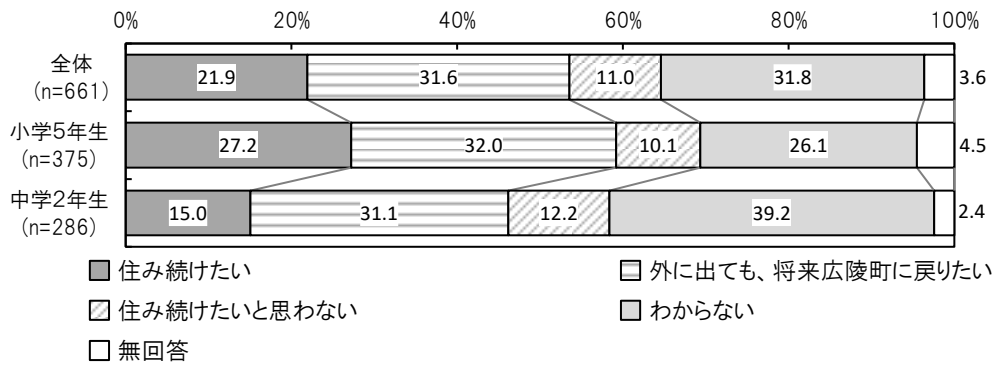
	(n)	匿名で（自分がだれか知られずに）伝えることができる	匿名で（自分がだれか知られずに）伝えることができる	匿名で（自分がだれか知られずに）伝えることができる	匿名で（自分がだれか知られずに）伝えることができる	匿名で（自分がだれか知られずに）伝えることができる	匿名で（自分がだれか知られずに）伝えることができる	匿名で（自分がだれか知られずに）伝えることができる	匿名で（自分がだれか知られずに）伝えることができる	匿名で（自分がだれか知られずに）伝えることができる	匿名で（自分がだれか知られずに）伝えることができる	匿名で（自分がだれか知られずに）伝えることができる	匿名で（自分がだれか知られずに）伝えることができる	匿名で（自分がだれか知られずに）伝えることができる
全体	(661)	63.2	17.5	36.6	42.8	31.8	32.2	30.7	12.6					
小学5年生	(375)	57.1	22.4	38.7	48.8	37.3	35.7	33.1	12.5					
中学2年生	(286)	71.3	11.2	33.9	35.0	24.5	27.6	27.6	12.6					

	(n)	匿名で（自分がだれか知られずに）伝えることができる	匿名で（自分がだれか知られずに）伝えることができる	匿名で（自分がだれか知られずに）伝えることができる	匿名で（自分がだれか知られずに）伝えることができる	匿名で（自分がだれか知られずに）伝えることができる	匿名で（自分がだれか知られずに）伝えることができる	匿名で（自分がだれか知られずに）伝えることができる	匿名で（自分がだれか知られずに）伝えることができる	匿名で（自分がだれか知られずに）伝えることができる	匿名で（自分がだれか知られずに）伝えることができる	匿名で（自分がだれか知られずに）伝えることができる	匿名で（自分がだれか知られずに）伝えることができる
全体	(661)	45.7	17.2	12.4	17.2	1.1	14.1	3.0					
小学5年生	(375)	48.5	17.1	13.1	18.9	1.3	11.2	3.5					
中学2年生	(286)	42.0	17.5	11.5	15.0	0.7	17.8	2.4					

全体では「匿名で（自分がだれか知られずに）伝えることができる」の割合が最も高く63.2%となっています。小学5年生では「匿名で（自分がだれか知られずに）伝えることができる」の割合が最も高く57.1%となっています。次いで「意見を伝える場に、友だちや知り合いなど信頼できる人と一緒に参加できる」（48.8%）、「伝えた内容が公開されない（秘密にしてくれる）」（48.5%）となっています。中学2年生では「匿名で（自分がだれか知られずに）伝えることができる」の割合が最も高く71.3%となっています。次いで「伝えた内容が公開されない（秘密にしてくれる）」（42.0%）、「意見を伝える場に、友だちや知り合いなど信頼できる人と一緒に参加できる」（35.0%）となっています。

問 45 あなたは、将来、広陵町に住み続けたいと思いますか。（SA） [P105]

【学年別】 [P105]



全体では、「住みたい」「外に出て、将来広陵町に戻りたい」の割合の合計が5割以上となっています。学年別では、小学5年生の「住みたい」「外に出て、将来広陵町に戻りたい」の割合の合計（59.2%）の方が中学2年生（46.1%）よりも高くなっています。

問 46 最後に、あなたが今の自分や将来のことを考えるとき、家族や学校の先生など周りのおとなの人や広陵町（町役場）に対して、してほしいことや望むことがあれば、自由に書いてください。 [P106]

【項目別一覧】

No	項目	件数	%
1	学校や教育、勉強などについて	23	9.5
2	悩みや困り事を相談できる支援等について	17	7.0
3	公園や遊び場の充実等について	16	6.6
4	商業施設や遊園地等の要望について	15	6.2
5	将来について話し合える場や体験の充実等	14	5.8
6	話をきいてくれる場所や機会等について	14	5.8
7	子どもの意見を尊重する要望等について	14	5.8
8	差別やいじめのない環境等について	13	5.4
9	こどもが自由に過ごせる施設等について	13	5.4
10	公共交通機関の充実や道路交通の安全等について	11	4.5
11	楽しく安心できる暮らしについて	11	4.5
12	イベントやお祭りの開催等について	6	2.5
13	学費や経済的な支援等について	6	2.5
14	自然豊かで安心して暮らせる町づくり等	5	2.1
15	いずれもあてはまらない	64	26.4
	合計	242	100.0

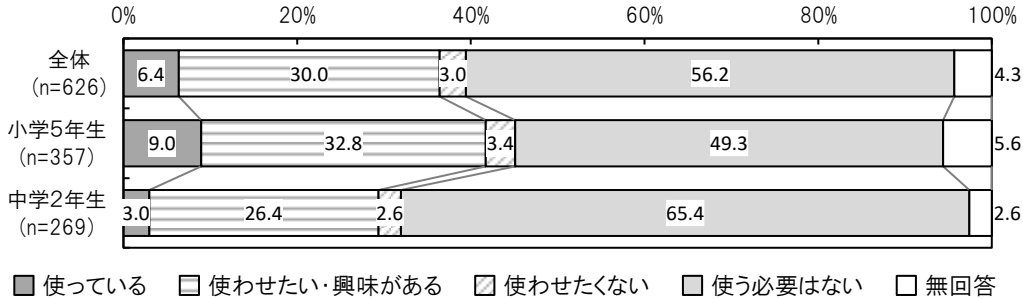
自由意見 242 件中、「学校や教育、勉強などについて」の割合が最も高く 9.5%となっています。次いで、「悩みや困り事を相談できる支援等について」（7.0%）、「公園や遊び場の充実等について」（6.6%）となっています。また、15 項目中、相談や話し合い、意見を言える機会に関するものが3項目ありました。

第4章 子どもの生活実態調査（保護者）編

問 13 あなたは、以下のような場所などがあればお子さんに使わせたいと思いますか。〔P124〕

(1) (家以外で) 放課後に夜まで安心して過ごすことができる場所 (SA)

問 13 (1) 【学年別】〔P124〕



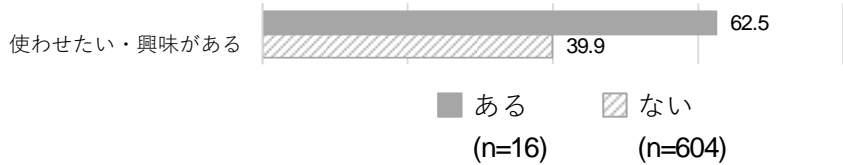
全体では「使っている」「使わせたい・興味がある」の割合の合計が約4割となっています。
 (2) (家以外で) 休日に過ごすことができる場所、(7)無料か安く食事ができる場所（子ども食堂など）についても同様の結果となっています。また、(3)夏休みなど、長期休暇中に日中過ごすことができる場所、(4)家で勉強できないとき、ほかに勉強ができる場所、(5)勉強を無料でみられる場所、(6) (家や学校以外で) 進路や勉強、家族のことなど何でも相談できる場所については、「使っている」「使わせたい・興味がある」の割合の合計が6割以上となっています。

学年別では、「使っている」「使わせたい・興味がある」の割合の合計が小学5年生の方が高くなっています。(3)夏休みなど、長期休暇中に日中過ごすことができる場所、(7)無料か安く食事ができる場所（子ども食堂など）についても同様の結果となっています。

※ (2) ~ (7) のグラフについては掲載略

(2) (家以外で) 休日に過ごすことができる場所 (SA)

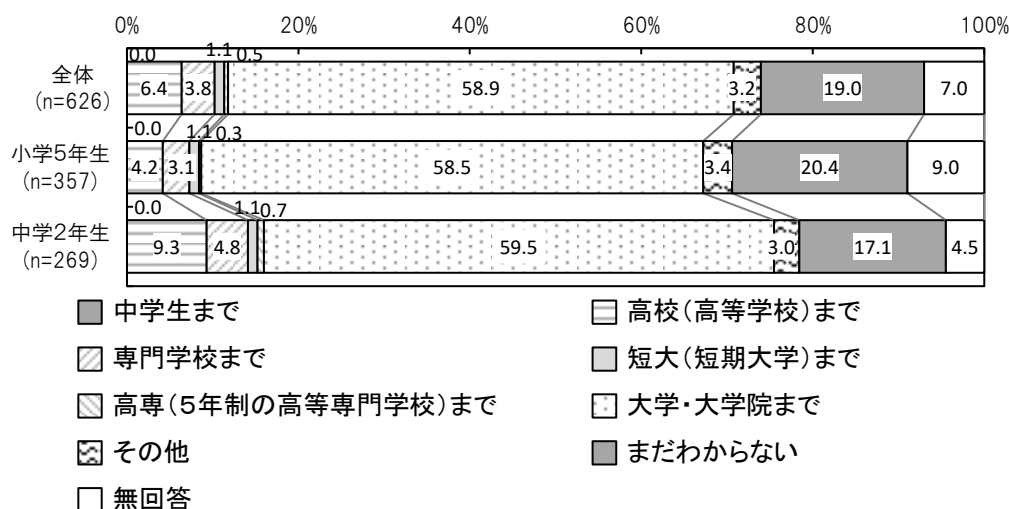
問 13 (2) 【家族等へのお世話による生活への影響別】〔P125〕



家族等へのお世話による生活への影響別にみると、「使わせたい・興味がある」では「ある」(62.5%) の割合の方が高くなっています。

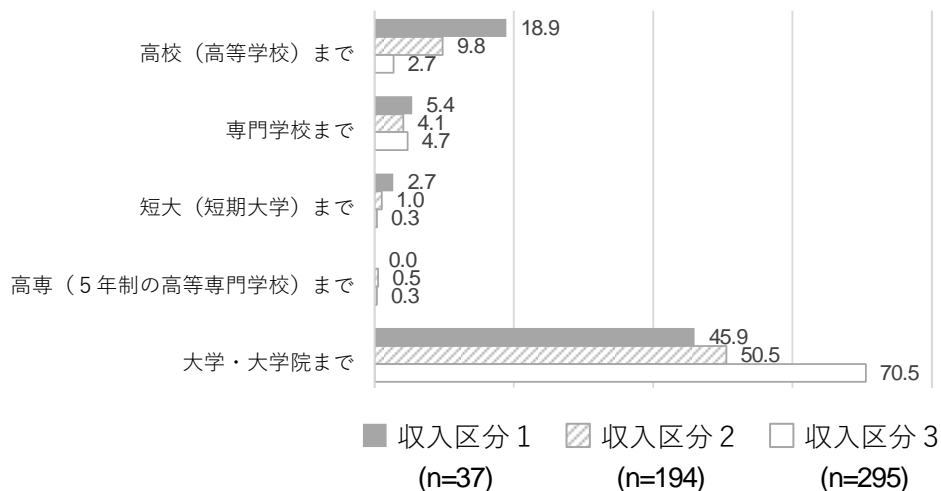
問 14 お子さんは将来、どこまで進学してほしいですか。(SA) [P130]

【学年別】 [P130]



全体では「大学・大学院まで」の割合が最も高く 58.9%となっています。小学5年生では「大学・大学院まで」の割合が最も高く 58.5%となっています。中学2年生では「大学・大学院まで」の割合が最も高く 59.5%となっています。

問 14 【収入区分別】 [P131]



収入区分別にみると、「大学・大学院まで」では「収入区分1」(45.9%)の割合が最も低くなっています。また、「高校(高等学校)まで」では「収入区分1」(18.9%)の割合が最も高くなっています。

問 15 問 14 の回答について、その理由をお答えください。(MA) [P132]

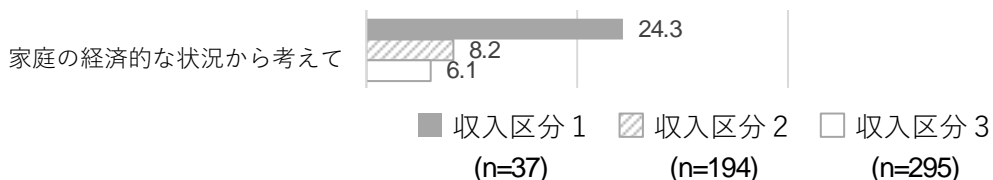
【学年別】 [P132]

(単位：%)

	(n)	子どもが希望しているから	一般的な進路だと思うから	子どもからの考え	家庭の経済的な状況から考えて	その他	特に理由はない	無回答
総計	(626)	21.6	39.1	15.8	7.7	15.8	10.7	7.8
小学5年生	(357)	16.5	39.2	14.6	6.4	17.9	13.4	9.8
中学2年生	(269)	28.3	39.0	17.5	9.3	13.0	7.1	5.2

全体では「一般的な進路だと思うから」の割合が最も高く 39.1%となっています。小学5年生、中学2年生でも「一般的な進路だと思うから」(各 39.2%、39.0%)の割合が最も高くなっています。中学2年生では「子どもが希望しているから」の割合が小学5年生よりも比較的高くなっています。

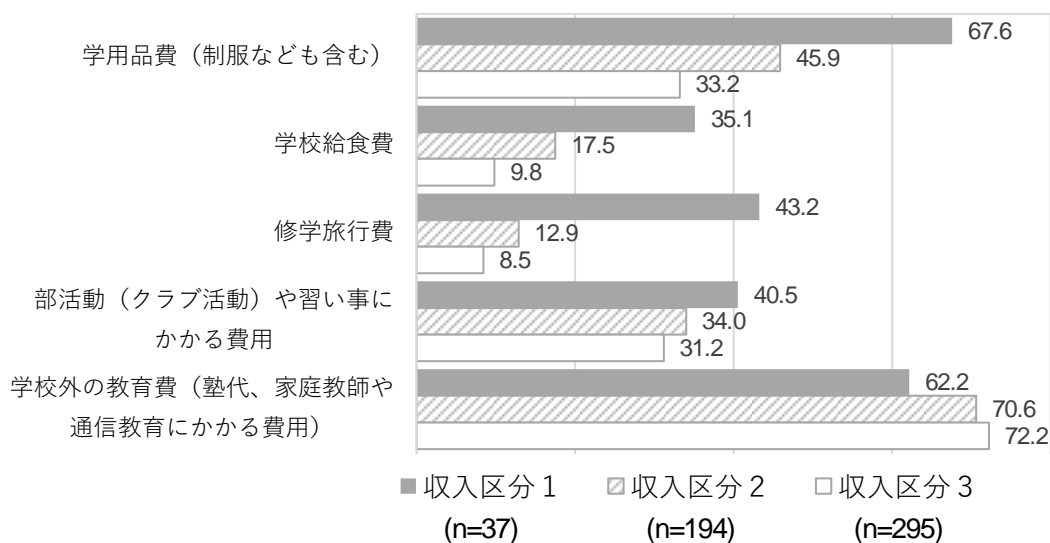
問 15 【収入区分別】 [P133]



収入区分別にみると、「家庭の経済的な状況から考えて」では「収入区分1」(24.3%)の割合が他の収入区分と比較して最も高くなっています。

問 16 お子さんの教育にかかる費用で、負担が大きいと感じているものはありますか。(MA) [P134]

問 16 【収入区分別】 [P134]

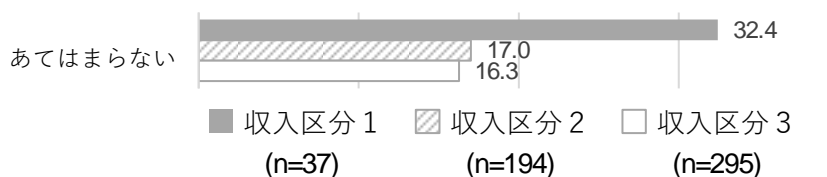


収入区分別にみると、「学校外の教育費 (塾代、家庭教師や通信教育にかかる費用)」以外では「収入区分1」の割合が他の収入区分と比較して最も高くなっています。

問 18 以下の（１）～（４）のそれぞれについて、あてはまる番号１つに○をつけてください。
 [P136]

（２）子どもに本や新聞を読むようにすすめている（SA）

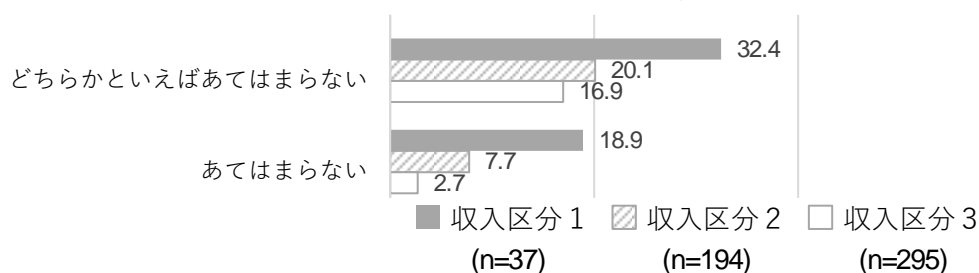
問 18（２）【収入区分別】 [P137]



収入区分別にみると、「あてはまらない」では「収入区分 1」（32.4％）の割合が最も高くなっています。

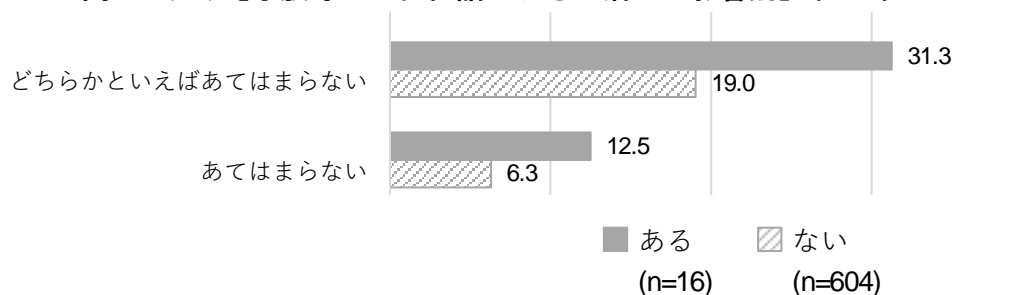
（３）子どもが小さい頃、絵本の読み聞かせをしていた（SA）

問 18（３）【収入区分別】 [P138]



収入区分別にみると、「あてはまらない」「どちらかといえばあてはまらない」では「収入区分 1」（各 32.4％、18.9％）の割合が最も高くなっています。

問 18（３）【家族等へのお世話による生活への影響別】 [P139]

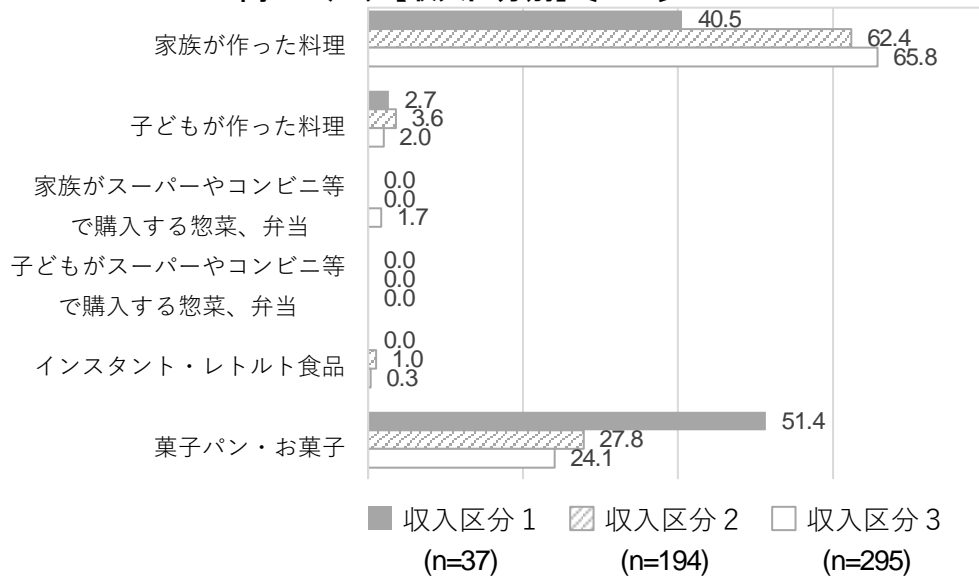


家族等へのお世話による生活への影響別にみると、「あてはまらない」「どちらかといえばあてはまらない」では「ある」（各 31.3％、12.5％）の割合の方が高くなっています。

問 19 お子さんの食事で、最も多いものをお答えください。〔P140〕

(1) 朝食 (SA)

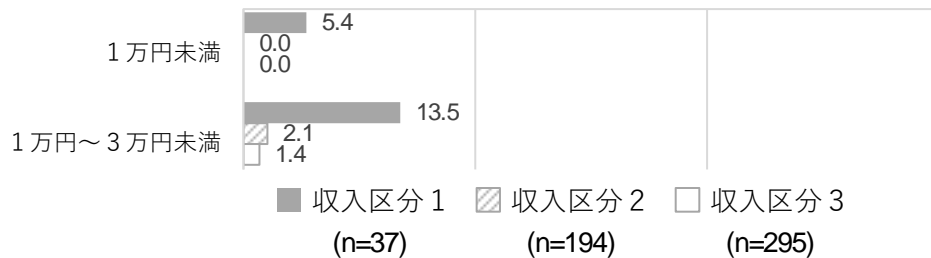
問 19 (1) 【収入区分別】〔P141〕



収入区分別にみると、「菓子パン・お菓子」では「収入区分 1」(51.4%) の割合が最も高くなっています。一方、「家族が作った料理」では「収入区分 3」(65.8%) の割合が最も高くなっています。

問 20 あなたの世帯の、1 か月のおおよその食費はいくらですか。ここ半年程度の平均的な額をお答えください。(SA)〔P143〕

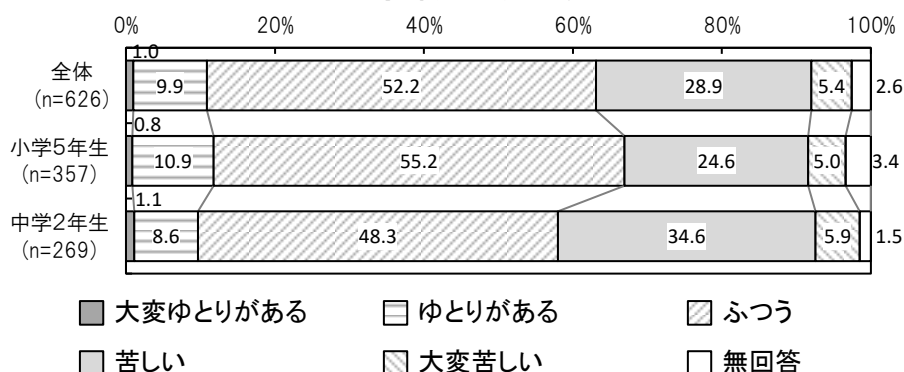
問 20 【収入区分別】〔P143〕



収入区分別にみると、「1 万円未満」「1 万円～3 万円未満」では「収入区分 1」(各 5.4%、13.5%) の割合が最も高くなっています。

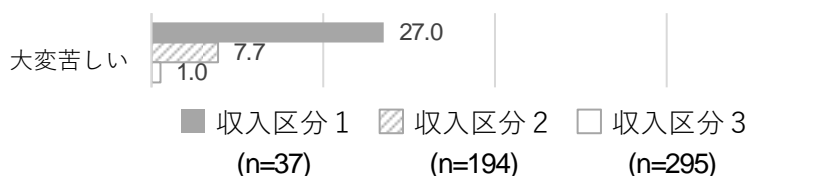
問 22 あなたは、現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。(SA)〔P144〕

【学年別】〔P144〕



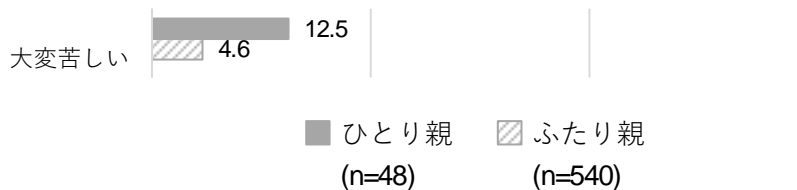
全体では「ふつう」の割合が最も高く 52.2%となっています。小学5年生、中学2年生でも「ふつう」(各 55.2%、48.3%) の割合が最も高くなっています。

問 22【収入区分別】 [P145]



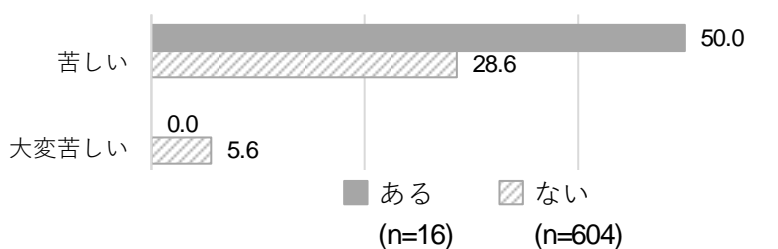
収入区分別にみると、「大変苦しい」では「収入区分 1」(27.0%) の割合が最も高くなっています。

問 22【世帯の状況別】 [P145]



世帯の状況別にみると、「大変苦しい」では「ひとり親」(12.5%) の割合の方が高くなっています。

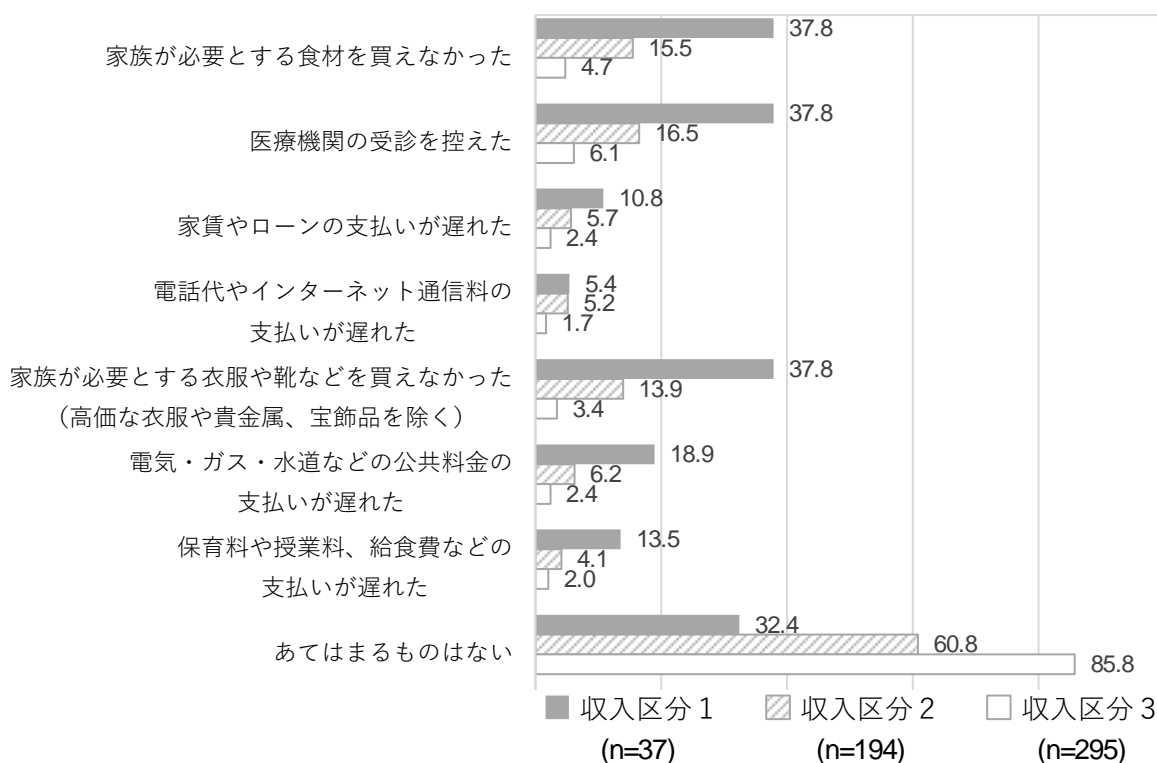
問 22【家族等へのお世話による生活への影響別】 [P146]



家族等へのお世話による生活への影響別にみると、「苦しい」では「ある」(50.0%) の割合の方が高くなっています。

問 23 あなたの世帯では、経済的な理由で、次のような経験をされたことがありますか。おおよそ直近1年の間でお答えください。(MA) [P147]

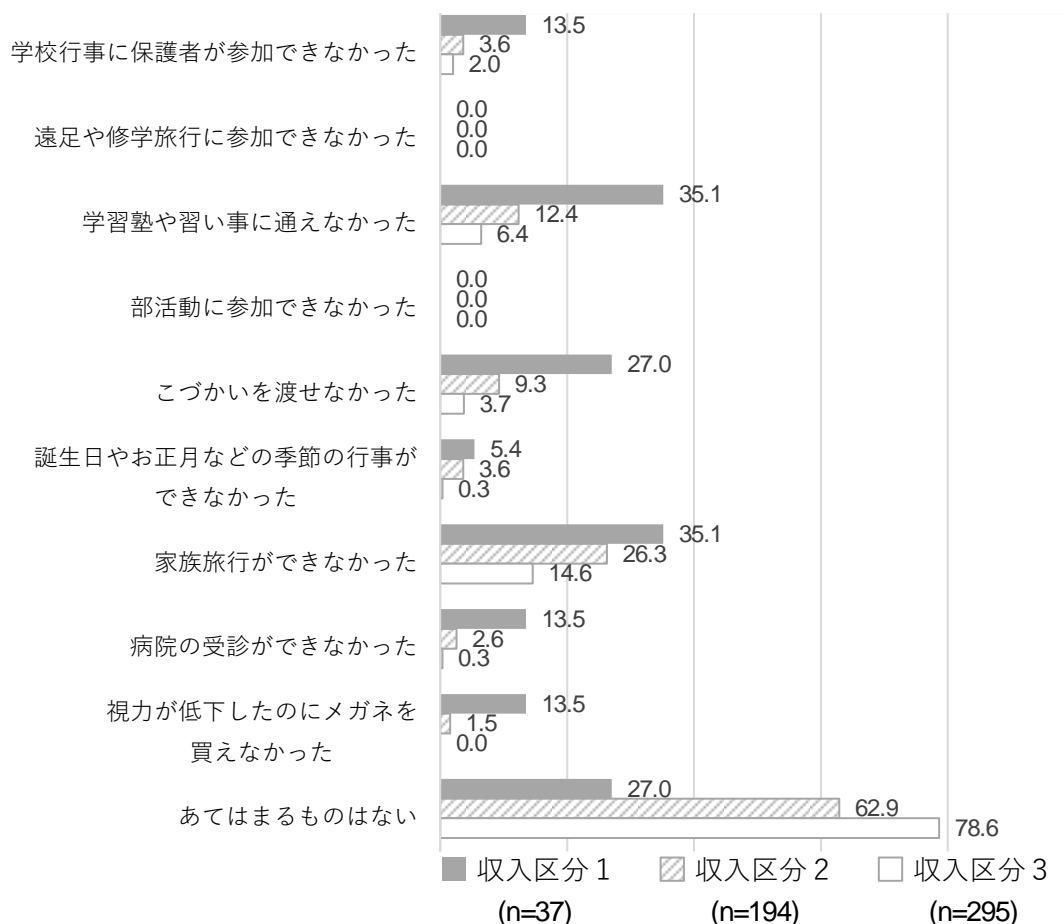
問 23【収入区分別】 [P147]



収入区分別にみると、「家族が必要とする食材を買えなかった」(37.8%)、「医療機関の受診を控えた」(37.8%)、「家賃やローンの支払いが遅れた」(10.8%)、「電話代やインターネット通信料の支払いが遅れた」(5.4%)、「家族が必要とする衣服や靴などを買えなかった」(37.8%)、「電気・ガス・水道などの公共料金の支払いが遅れた」(18.9%)、「保育料や授業料、給食費などの支払いが遅れた」(13.5%)では、「収入区分1」の割合が最も高くなっており、「あてはまるものはない」では「収入区分1」(32.4%)の割合が最も低くなっています。

問 24 あなたの世帯では、お子さんが希望したにもかかわらず、経済的な理由で次のような経験をされたことがありますか。おおむね直近1年の間でお答えください。(MA) [P148]

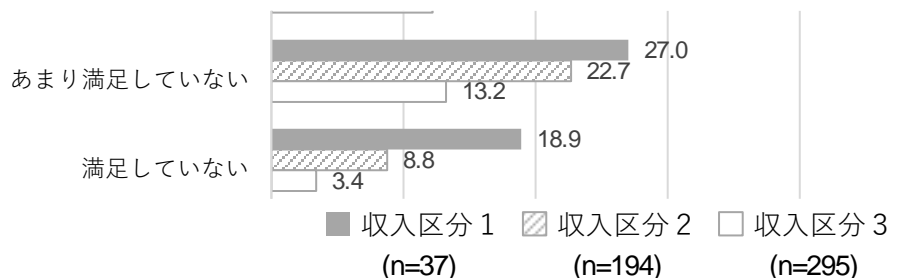
問 24【収入区分別】 [P148]



収入区分別にみると、「学校行事に保護者が参加できなかった」(13.5%)、「学習塾や習い事に通えなかった」(35.1%)、「こづかいを渡せなかった」(27.0%)、「誕生日やお正月などの季節の行事ができなかった」(5.4%)、「家族旅行ができなかった」(35.1%)、「病院の受診ができなかった」(13.5%)、「視力が低下したのにメガネを買えなかった」(13.5%)では「収入区分1」の割合が最も高くなっており、「あてはまるものはない」では「収入区分1」(27.0%)の割合が最も低くなっています。

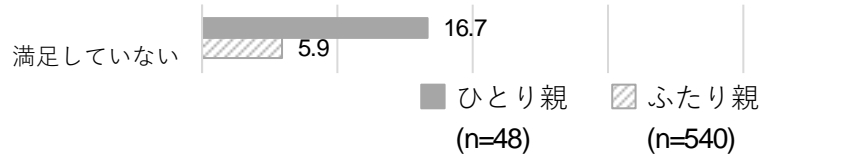
問 28 あなたは、全体として、現在の生活にどのくらい満足していますか。(SA) [P151]

問 28【収入区分別】 [P151]



収入区分別にみると、「あまり満足していない」「満足していない」では「収入区分1」(各27.0%、18.9%)の割合が最も高くなっています。

問 28 【世帯の状況別】 [P152]

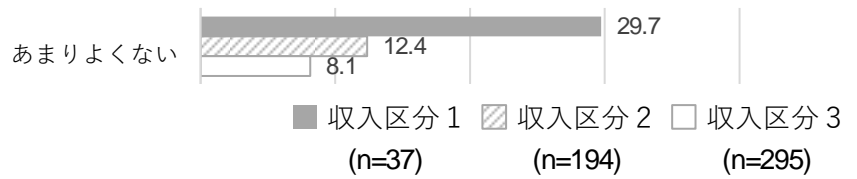


世帯の状況別にみると、「満足していない」では「ひとり親」(16.7%)の割合の方高くなっています。

問 29 あなたとあなたのお子さんの健康状態についてお答えください。 [P153]

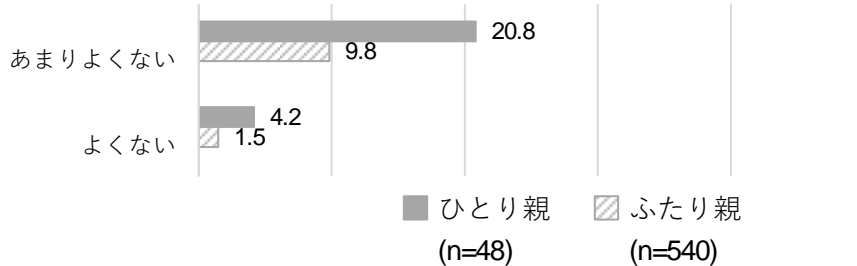
(1) あなた (SA)

問 29 (1) 【収入区分別】 [P153]



収入区分別にみると、「あまりよくない」では「収入区分1」(29.7%)の割合が最も高くなっています。

問 29 (1) 【世帯の状況別】 [P154]

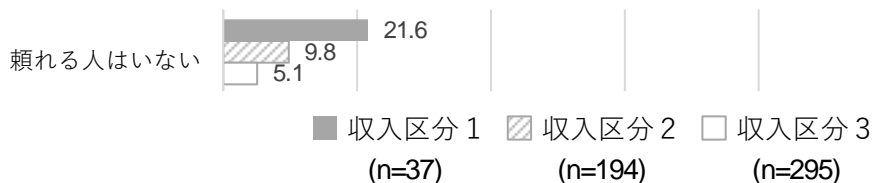


世帯の状況別にみると、「あまりよくない」「よくない」では「ひとり親」(各 20.8%、4.2%)の割合の方が高くなっています。

問 33 次の(1)～(3)の事柄について、あなたが頼れる人はいますか。 [P164]

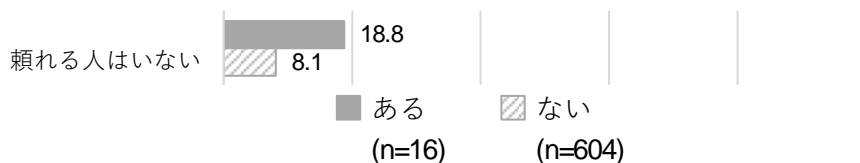
(1) 子育てに関する相談 (SA) [P164]

問 33 (1) 【収入区分別】 [P164]



収入区分別にみると、「頼れる人はいない」では「収入区分1」(21.6%)の割合が最も高くなっています。

問 33 (1) 【家族等へのお世話による生活への影響別】 [P164]

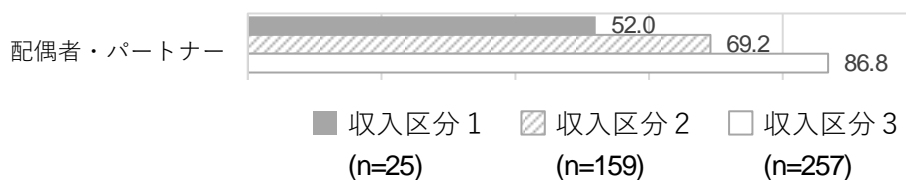


家族等へのお世話による生活への影響別にみると、「頼れる人はいない」では「ある」(18.8%)の割合の方が高くなっています。(2)生活に関するお金の相談、(3)その他、重要な事項の相談についても同様に「頼れる人はいない」では「収入区分1」「ある」の割合が高くなっています。

問 34 次の(1)～(3)の事柄について、あなたが頼れる人は誰ですか。 [P167]

(1) 子育てに関する相談 (MA)

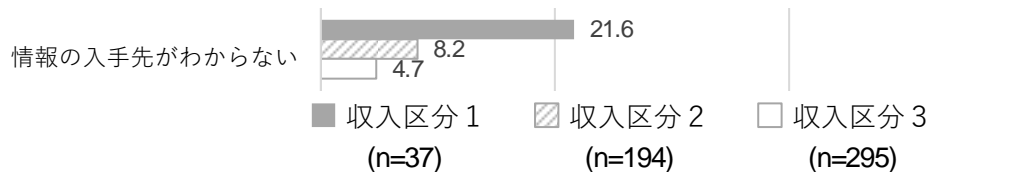
問 34 (1) 【収入区分別】 [P167]



収入区分別にみると、「配偶者・パートナー」では「収入区分1」(52.0%)の割合が最も低くなっています。(2)生活に関するお金の相談、(3)その他、重要な事項の相談についても同様に「配偶者・パートナー」では「収入区分1」の割合が低くなっています。

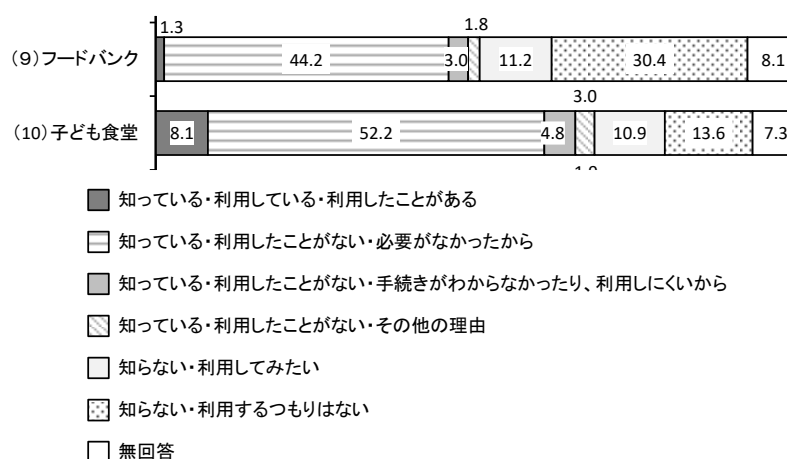
問 35 あなたは、生活や子育てに関する支援について、情報をどこから得ていますか。(MA) [P170]

問 35 【収入区分別】 [P170]



収入区分別にみると、「情報の入手先がわからない」では「収入区分1」(21.6%)の割合が最も高くなっています。

問 36 あなたは、次の事業・制度を知っていますか。また、これまでに利用したことがありますか。[P171]



全体では（９）フードバンク、（１０）子ども食堂について「知らない・利用してみたい」の割合が他事業・制度よりも多く、10%以上となっています。

問 37 最後に、子どもの養育・教育環境の充実など、子育て家庭への支援に関してご意見・ご要望がありましたら、ご自由にご記入ください。[P187]

【項目別一覧】

No	項目	件数	%
1	給食費や学費の無償化等について	27	17.1
2	学校設備や教育環境の改善と情報社会への不安等について	20	12.7
3	長期休暇中の子供の居場所や一時預かり等について	16	10.1
4	学習塾や習い事等について	13	8.2
5	教育格差を減らすための対策等について	12	7.6
6	制服や学用品の費用負担等について	10	6.3
7	不登校児や学習障害児のための支援や学習場所等について	9	5.7
8	親の負担を軽減する子育て支援等について	9	5.7
9	公園や遊び場の充実や安心して遊べる環境等について	9	5.7
10	情報提供や相談窓口の充実等について	8	5.1
11	街灯や道路の舗装や図書館など町の施設の改善要望等について	6	3.8
12	ワクチン接種や医療関連の支援等について	2	1.3
13	いずれもあてはまらない	17	10.8
	合計	158	100.0

自由意見 158 件中、「給食費や学費の無償化等について」の割合が最も高く 17.1% となっています。次いで、「学校設備や教育環境の改善と情報社会への不安等について」（12.7%）、「長期休暇中の子供の居場所や一時預かり等について」（10.1%）となっています。全 12 項目中、子育てに係る費用負担に関する項目が 4 項目となっています。

第5章 子ども・若者の意識調査編

問8 あなたは、子どもや若者にとっての「居場所」とは、どんなところだと思いますか。(MA) [P195] (単位: %)

	自分ひとりでできたり、好きなことができる場所 (n)	落ち着いてくつろげる場所	好きなものがあったり、好きなことができたりする場所	周りに気をつかわず、自分のペースで過ごせる場所	友だちや親しい人とのつながりの中で安心して過ごせる場所	起きたり嫌なことが起きたりしない場所	大人に指図されたり、強制されたりしない場所	自分の意見や希望を受け入れてもらえる場所	色々なイベントがあり、自分好きなことに参加できる場所	信頼できるスタッフがいる場所	色々な人と出会える場所	その他	無回答	
全体	750	37.1	71.7	52.8	60.3	52.7	38.4	22.4	31.1	21.2	51.6	22.4	0.7	5.1

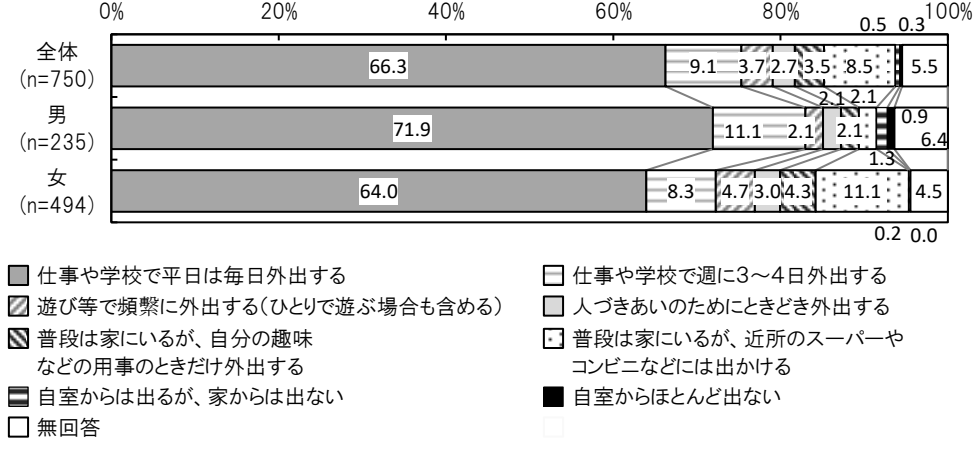
全体では「落ち着いてくつろげる場所」の割合が最も高く71.7%となっています。次いで「周りに気をつかわず、自分のペースで過ごせる場所」(60.3%)、「好きなものがあったり、好きなことができたりする場所」(52.8%)となっています。

問9 あなたにとっての「居場所」は、次のうちどこですか。(MA) [P195] (単位: %)

	自分の部屋	家庭(親戚の家を含む)	友だちの家	学校(教室・図書室など。卒業した学校を含む)	クラブ(部)活動・サークル活動の場所	塾や習い事の場所	地域(図書館・公民館・公園など)	職場・アルバイト先(過去に働いていた場所を含む)	お店(ゲームセンター・カラオケボックス・ネットカフェ・ファストフード店・ファミレス・コンビニなど)	趣味や自己啓発の場所	インターネット空間(SNS・動画サイト・オンラインゲームなど)	その他	居場所はない	無回答	
全体	750	49.6	70.9	5.5	8.9	5.2	0.9	2.8	24.8	3.2	15.7	9.7	1.7	0.8	5.2

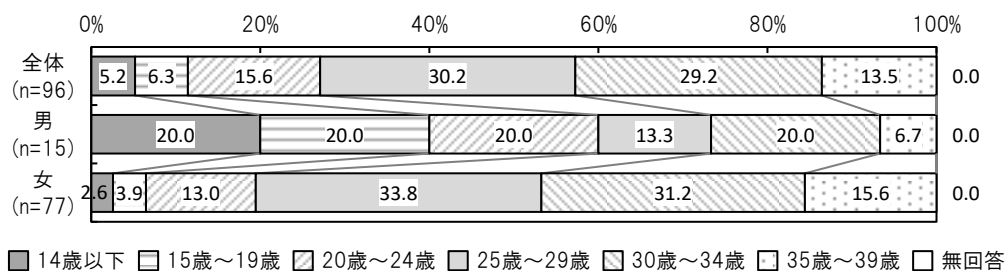
全体では「家庭(親戚の家を含む)」の割合が最も高く70.9%となっています。「居場所はない」(0.8%)との回答について、回答対象者(15~39歳)の年齢別人口(8,525人:令和6年12月末現在)で換算すると、68人となります。

問10 あなたは普段どのくらい外出しますか。現在のことについてお答えください。(SA) [P196]



このうち「普段は家にいるが、自分の趣味などの用事のときだけ外出する」「普段は家にいるが、近所のスーパーやコンビニなどには出かける」「自室からは出るが、家からは出ない」「自室からほとんど出ない」と回答した方(外出が少ない傾向の方)を対象として、問11~15を設定しました。回答対象者(15~39歳)の年齢別人口(8,525人:令和6年12月末現在)で換算すると、1,091人となります。

問 11 あなたの外出状況が現在の状態になったのは、あなたが何歳の頃ですか。(SA) [P197]



外出が少ない傾向の方は、男性の対象者の割合が 15 人/235 人 (6.4%)、女性の対象者の割合が 77 人/494 人 (15.6%) と女性の対象者の割合の方が高くなっています。また、「24 歳以下」では男性が 60.0%、女性が 19.5%、「25 歳以上」では男性が 40.0%、女性が 80.6% と 24 歳以下では、男性の割合が高く、25 歳上では女性の割合の方が高くなっています。

問 13 あなたの外出状況が現在の状態となった主な理由は何ですか。(MA) [P198]

(単位: %)

		(n)	妊娠した こと	退職した こと	介護・看 護を担う こと	新型コロナウイルス が流行した こと	勤務の関 係上、在宅 勤務したこと	その他	特に理由 はない	わからない・ 答えら ない	無回 答
全体	96	47.9	11.5	1.0	3.1	9.4	12.5	11.5	2.1	1.0	
性別	男	15	0.0	0.0	0.0	6.7	20.0	6.7	46.7	0.0	6.7
	女	77	58.4	14.3	1.3	2.6	6.5	13.0	3.9	2.6	0.0

理由として、女性では「妊娠したこと」(58.4%)の割合が最も高く、男性では「特に理由はない」(46.7%)の割合が最も高くなっています。

問 21 結婚を望む方が結婚できるような環境を整えるために、町(役場)はどのような取組を行うべきだと思いますか。(MA) [P203]

(単位: %)

		(n)	結婚に 関する 費用を 支援する	住宅に 関する 費用を 支援する	出費の 提供を する	交際や 結婚に 関する 費用を 提供する	若い 世代に 提供す る	結婚に 関する 啓発活 動を行う	家事や 育児を 夫婦で 分担す るよう 啓発活 動を行う	その他	町(役 場)が 取り組 む必要 はない	無回 答
全体	672	47.9	59.4	19.2	6.3	16.5	3.9	26.0	6.0	8.2	7.9	
性別	男	201	48.3	52.7	20.9	7.0	14.9	7.0	12.4	8.0	7.5	10.0
	女	456	48.2	62.5	18.9	5.9	17.5	2.4	31.8	4.8	8.6	6.6

全体では「住宅に関する費用を支援する」の割合が最も高く 59.4%となっています。次いで「結婚に関する費用を支援する」(47.9%)、「家事や育児を夫婦で分担できるよう、啓発活動を行う」(26.0%)となっています。

問 25 子どもを持つつもりはないまたは、理想とする数のお子さんを持つてそうにないと思う理由をお答えください。(MA) [P205]

(単位：%)

	(n)	子育てや教育にお金がかかりすぎるから	仕事と子育ての両立が難しいから	子どもがのびのび育つ環境ではないから	自分や夫婦の生活を大切にしたいから	年齢的に妊娠・出産が難しいから	育児の心理的・肉体的負担に耐えられないから	健康上の理由から	夫婦で協力して家事・育児を行うことが難しいから	配偶者が子どもを望まないから	保育所・子ども園・幼稚園や子育て支援サービスが十分でないから	不妊治療等に対する助成が十分でないから	その他	無回答
全体	319	72.1	46.1	6.9	9.7	14.4	20.4	6.6	4.1	3.8	16.6	6.6	10.0	2.8
性別														
男	89	70.8	41.6	6.7	10.1	13.5	13.5	3.4	5.6	5.6	12.4	4.5	15.7	3.4
女	220	72.3	46.8	6.8	9.1	15.5	22.3	7.7	3.6	3.2	17.7	7.3	7.7	2.7

全体では「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」の割合が最も高く72.1%となっています。次いで「仕事と子育ての両立が難しいから」(46.1%)、「育児の心理的・肉体的負担に耐えられないから」(20.4%)となっています。

問 26 子育てにかかる費用の中で、あなたが負担を感じている(または負担になるだろうと思う)費用は何ですか。(MA) [P206]

(単位：%)

	(n)	食費	衣料・服飾費	光熱水費	医療費	幼稚園・子ども園、保育所にかかる費用	小・中・高校にかかる費用(授業料、学用品費など)	大学にかかる費用(入学料、授業料、仕送りなど)	学校以外の教育費(塾、通信教材など)	学校以外にかかる費用(習い事、レジャー、習い事など)	娯楽費(趣味、レジャー、習い事など)	交通費(定期代など)	通学費(移動にかかる費用)	通信費(携帯電話料など)	その他	負担を感じる(負担になるだろうと思う)費用は特でない	無回答
全体	672	51.8	30.5	28.3	21.4	42.9	57.6	67.0	53.7	32.3	20.7	17.4	2.4	1.8	7.7		
性別																	
男	201	46.8	29.9	23.9	20.4	39.8	51.7	60.7	42.8	24.4	19.9	15.9	2.5	4.0	10.9		
女	456	53.9	30.9	30.5	21.7	44.3	60.1	70.0	58.8	36.0	21.1	18.2	2.2	0.9	5.9		

全体では「大学にかかる費用(入学料、授業料、仕送りなど)」の割合が最も高く67.0%となっています。次いで「小・中・高校にかかる費用(授業料、学用品費など)」(57.6%)、「学校以外の教育費(塾、通信教材など)」(53.7%)となっています。

問 28 あなた自身について、次のことがどのくらいあてはまりますか。(それぞれSA) [P208]

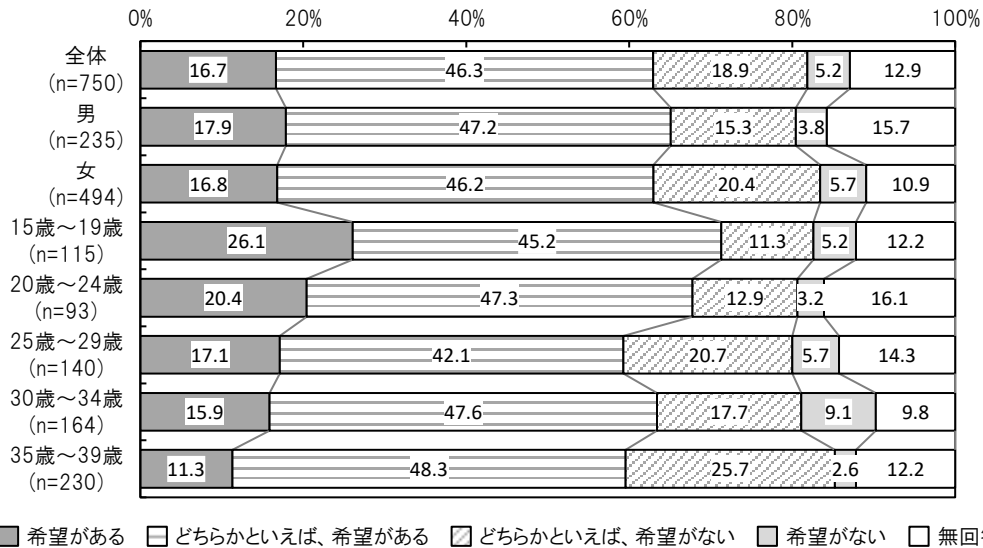
(1) 自分には自分らしさというものがあると思う

「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」の割合の合計が74.8%となっており、国の現状値(子ども大綱記載84.1%)よりも約10ポイント低くなっています。

(9) 今の自分が好きだ

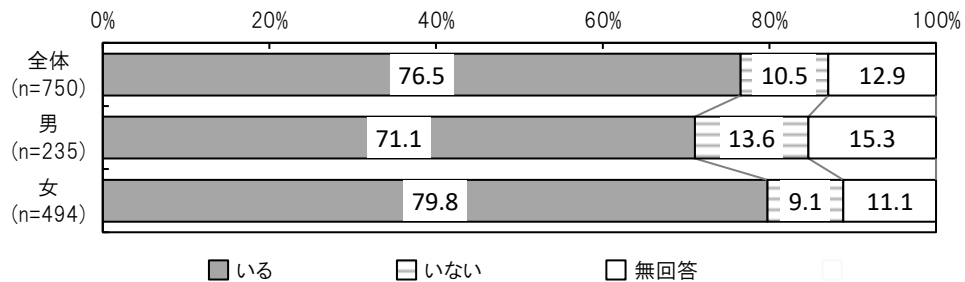
「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」の割合の合計が61.3%となっており、国の現状値(子ども大綱記載60.0%)を上回っています。

問 29 あなたは、自分の将来について明るい希望を持っていますか。(SA) [P210]



「どちらかといえば、希望がある」の割合が最も高く46.3%となっています。年齢別に見ると、年齢が高くなるに従い「希望がある」の割合が低くなっています。

問 31 あなたには、困ったときに相談したり、悩みを話せる人がいますか。(SA) [P211]



全体では「いない」の割合は男性の方が高く13.6%、女性では9.1%となっています。

問 33 あなたは、次の子ども・若者の相談を受けているところのうち、知っているところ、利用したところのあるところはありますか。(SA) [P212]

(1) スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、(3) 24時間子供SOSダイヤル、(6) こころの相談室以外では、「知らない」が5割以上となっています。

問 35 あなたが、問 34 にあるような相談できるところを利用したいと思わない理由は何ですか。(MA) [P214]

	(n)	要に相談できないから行く必要	な相談しても解決でき	る自分ひとりでは解決	い誰にも知られたい	不安だからではないか	ら悪く言われそうだから	か相手がないから	に何を聞かれるか不安	われそうだから	嫌なこと、できない	れ相手にうまく伝え	す裏切られたり、失	かお金がかかると思	その他	か特に理由はない、	無回答
全体	367	49.3	45.8	10.1	13.1	5.7	5.4	27.5	14.4	8.7	17.2	5.7	4.6	4.1	3.8	0.5	
性別																	
男	120	44.2	44.2	14.2	15.0	5.8	5.8	20.8	6.7	5.8	7.5	4.2	5.0	5.0	6.7	0.8	
女	238	52.6	45.8	7.6	12.2	5.5	5.0	30.3	18.1	10.1	21.4	5.9	3.4	3.8	2.5	0.4	

全体では「相談できる人が身近にいるので、行く必要がないから」の割合が約5割となっている一方で、「相談しても解決できないと思うから」(45.8%)、「相手がどんな人かわからないから」(27.5%)となっています。

問 36 あなたは、相談するとしたら、相談先にどのようなことを望みますか。(MA) [P215]

(単位：%)

	(n)	匿名で(自分が誰か知られずに)相談できる	秘密が守られる	自分と同じく近い年齢の人に相談できる	自分と同じ性別の人に相談できる	専門家の人に相談できる	電話で相談できる	SNS(LINE、X(旧ツイッター)など)やメールで相談できる	曜日や時間を気にせずに相談できる	相談できる場所が自宅から近い	相談できる相手が自宅に来てくれる	無料で相談できる	その他	望むことは特にない	無回答
全体	750	53.3	60.9	11.9	17.7	39.6	11.1	21.6	36.7	14.7	2.3	44.8	1.2	8.3	12.9
性別															
男	235	42.1	51.5	12.3	6.4	32.8	8.5	11.1	28.5	12.3	1.7	30.6	1.7	11.9	16.2
女	494	58.3	65.6	11.5	23.5	42.9	12.3	26.3	40.5	16.2	2.6	51.2	1.0	6.9	10.7

全体では「秘密が守られる」の割合が最も高く60.9%となっています。次いで「匿名で(自分が誰か知られずに)相談できる」(53.3%)、「無料で相談できる」(44.8%)となっています。

問 37 あなたは、子ども・若者への支援について、町(役場)にどんなことに取り組んでほしいですか。(MA) [P215]

(単位：%)

	(n)	子ども・若者が参加しやすいイベントなどの情報を提供する	子ども・若者が自分の意見を発表できる場を作る	子ども・若者が地域の活動に参加するきっかけを作る	子ども・若者がボランティア活動ができるよう支援する	生活が苦しい子どもや家庭を支援する	子ども・若者が悩みごとや困りごとを相談できる窓口を充実する	虐待を受けている人、虐待を受けたことのある人を支援する	子ども・若者がほっとできる居場所を充実する	学校に行けない人、社会に出られない人が自立できるように支援する	学校の教育を充実する	子ども・若者の非行や犯罪の防止に取り組む	若者が就職したり、働き続けられるよう取り組む	結婚を考える若者が結婚できるよう支援する	その他	取り組んでほしいことは特にない	無回答
全体	750	22.9	7.9	16.5	6.5	37.9	19.2	26.1	35.9	22.4	32.4	17.7	26.9	14.7	4.4	3.3	13.9
性別																	
男	235	24.3	10.2	16.6	6.4	31.1	15.3	18.7	29.8	14.0	32.3	16.6	26.8	20.9	4.7	4.7	17.4
女	494	22.7	6.7	16.2	6.3	40.9	21.7	29.8	38.9	26.5	32.8	17.8	26.9	12.1	4.5	2.8	11.5

全体では「生活が苦しい子どもや家庭を支援する」の割合が最も高く37.9%となっています。次いで「子ども・若者がほっとできる居場所を充実する」(35.9%)、「学校の教育を充実する」(32.4%)となっています。

問 40 あなたが町(役場)に対して自分の意見を伝えたいと思わない理由をお答えください。(MA) [P217]

(単位：%)

	(n)	意見を伝えても反映されないと思うから	どのようなかわからないから	町(役場)のかわからないから	町(役場)の何をしてほしいかわからないから	意見を伝えるのが面倒だから	自分の意見に自信がないから	伝えたい意見がないから	意見を伝えるのは恥ずかしいから	意見を伝えるといやな思いをしそうだから	その他	伝えたい意見はない・伝えたいと思わない	無回答
全体	195	48.2	27.2	23.6	29.7	15.9	16.9	5.6	7.7	2.1	13.3	0.0	
性別													
男	61	39.3	32.8	32.8	41.0	16.4	16.4	4.9	3.3	1.6	9.8	0.0	
女	132	53.0	24.2	18.9	25.0	15.9	16.7	6.1	9.8	2.3	14.4	0.0	

全体では「意見を伝えても反映されないと思うから」の割合が最も高く48.2%となっています。次いで「意見を伝えるのが面倒だから」(29.7%)、「どのように意見を伝えればいいのかかわからないから」(27.2%)となっています。

問 41 あなたは、どんな方法や手段があれば、町（役場）に対して、自分の意見を伝えやすいと思いますか。（MA）[P217]

(単位：%)

		(n)	町役場などの町の建物で、対面で伝える	自分の学校で、対面で伝える	電話や通話アプリで伝える	手紙で伝える	メールで伝える	インターネットのアンケートに答える	オンライン（インターネット）の会議で伝える	SNS（LINE、X（旧ツイッター）、インスタグラムなど）で伝える	その他	伝えたい意見はない・伝えたいと思わない	無回答
全体		750	12.3	6.8	16.0	6.7	26.5	58.0	5.6	22.4	1.2	6.8	15.9
性別	男	235	17.9	8.5	16.6	7.7	28.5	51.1	8.1	22.1	1.7	8.5	17.9
	女	494	9.7	6.1	16.2	6.1	25.1	61.7	4.3	22.5	1.0	6.1	14.2

全体では「インターネットのアンケートに答える」の割合が最も高く 58.0%となっています。次いで「メールで伝える」(26.5%)、「SNS（LINE、X（旧ツイッター）、インスタグラムなど）で伝える」(22.4%)となっています。

問 42 あなたは、どんな工夫やルールがあれば、町（役場）に対して、自分の意見を伝えやすいと思いますか。（MA）[P218]

(単位：%)

		(n)	匿名で（自分が誰か知られずに）伝えることができる	意見の伝え方や伝える意見のテーマについて、前もって学ぶ機会がある	伝えたい意見がどのように扱われるかがわかる	意見を伝える場、友だちや知り合いなど信頼できる人と一緒に参加できる	自分の意見を聞く人がどんな人か、前もってわかる	伝えたい内容をうまく引き出してくれる役割の人がいる	ほかの人の意見も知ることができる	伝えたい意見が制度や政策に反映されるところまで関わることができる	伝えたい内容が公開されない（秘密にしておく）	自分の意見をほかの人が代弁してくれる	意見が伝わる場に、友だちや知り合いがいらない	意見を伝える場に参加すると謝礼（お礼のお金や物）がもらえる	その他	伝えたい意見はない・伝えたいと思わない	無回答
全体		750	52.9	15.6	44.8	8.8	14.0	24.8	25.6	14.1	18.1	8.8	5.9	7.3	2.1	5.7	16.4
性別	男	235	42.1	15.3	40.9	7.7	13.2	20.0	25.1	17.0	11.5	8.5	3.0	8.5	3.8	5.5	18.3
	女	494	58.5	14.8	46.6	9.5	14.0	26.9	25.3	11.5	20.6	8.5	6.9	6.5	1.4	5.9	14.8

全体では「匿名で（自分が誰か知られずに）伝えることができる」の割合が最も高く 52.9%となっています。次いで「伝えたい意見がどのように扱われるかがわかる」(44.8%)、「ほかの人の意見も知ることができる」(25.6%)となっています。

問 43 最後に、子ども・若者に対する支援や少子化対策について、町（役場）に取り組んでほしいことや、お困りのことがあれば、ご自由にお書きください。

【項目別一覧】

No	項目	件数	%
1	金銭的支援や補助金の要望等について	32	17.2
2	子育て支援や多子世帯支援等について	28	15.1
3	学校や教育等について	23	12.4
4	保育園や子ども園の増設等について	20	10.8
5	教育費の無償化等について	20	10.8
6	若者や子ども向けの支援等について	14	7.5
7	地域の遊び場や公園の整備等について	12	6.5
8	地域イベントや体験の充実等について	8	4.3
9	交通機関の改善等について	6	3.2
10	子どもの安全対策等について	6	3.2
11	いずれもあてはまらない	17	9.1
	合計	186	100.0

自由意見 186 件中、「金銭的支援や補助金の要望等について」の割合が最も高く 17.2% となっています。次いで、「子育て支援や多子世帯支援等について」（15.1%）、「学校や教育等について」（12.4%）となっています。

広陵町

子どもの生活実態調査 子ども・若者の意識調査報告書《要約版》

発行年月 令和7年6月

発行 広陵町教育委員会事務局こどもまんなか部こども政策課

住所 〒635-0821 奈良県北葛城郡広陵町大字笠 161 番地 2

連絡先 TEL：0745-55-6820